

栄寿会だより

2026年7月号
No.68

EIJUKAI DAYORI

muRata

目 次

会長挨拶.....	1	会員だより・会員短信	41
本部活動報告.....	2	ニューフェイス.....	56
支部活動報告.....	5	追悼の言葉.....	59
同好会活動報告.....	17	会員消息・慶弔.....	64
ふるさと自慢.....	40	編集後記	

城郭の石垣巡り

関東支部 伊藤 政朗

現在、整備されている城は全国に約200箇所あるが、石垣や濠しかない城郭跡は全国に約3万箇所あると言われている。先日東京へ行く用事があり少し時間があつたため、東京駅丸の内正面にある皇居を訪れた。お目当ては東御苑東側にある江戸城本丸と、二の丸を分ける白鳥濠の上にある石垣及び天守台の石垣を見ることだった。

石垣に興味を持ったのは、秀吉の小田原北条攻めで有名な石垣山城(一夜城)を訪れた際、総石垣の城の石垣を積んだのが近江の穴太衆(あのうしゅう)で、自然石をそのまま使う「野面(のずら)積み」で当時の最先端の技術により築いたとの案内を見たことに始まる。

白鳥濠の石垣は「打ち込みハギ」と言われ、石の大きさをほぼ同じに揃え表面に整形を加え隙間に小石を詰める積み方である。汐見坂と梅林坂の間の石垣は、「切込みハギ」というノミやタガネで削り、石と石を密着させ隙間を作らずに積み上げる方法が用いられている。さらに天守台の石垣は、切込ハギの完成形で上下の石が平行でバランスの良い「布積み」と呼ばれる積み方(幅1.3m長さ3.5m)で重量35トンの大きな石が使われている。

また石垣には勾配の違いも見られる。古い山城は緩い勾配が多いが、大阪城のように下部は緩く上部は急になる湾曲した高石垣もある。

ちなみに、一夜城は昼夜問わず工事しても完成までに80日を要したとの記録がある。一説では小田原城と石垣山城を隔てている木々を夜のうちに一斉に伐採し、あたかも一夜にして目前に城が現れたことから一夜城と言われている。

皆様の近くに石垣だけ残る城跡があれば、どのような石が使われ、どんな積み方をしているのかに目を向けてみるのも面白いのでは?とお伝えしたい。



江戸城 二重橋



天守台の石垣



石垣の急な勾配

会長挨拶

村田製作所グループ栄寿会 会長 鱈谷 佳和

この原稿を書いている4月末現在、すでに夏のような暑さです。庭の草花や近所の木々も、例年より約2週間程度早く花を咲かせています。この調子だとまた今年の夏は酷暑日ばかりになりそうだと心配しています。

世界情勢も中東危機が加わり益々混迷を深めています。物価高騰だけでなく、エネルギー不足、化成品不足、さらには食料不足というような事態も現実味を帯びてきて心配が尽きません。この「栄寿会だより」が皆さんに届くころには安定していることを願うばかりです。

さて私事です。昨年から色々なことがありました。昨年春には、家内の大変お世話になった埼玉に住む義理のおばさんが亡くなり葬儀に行ってきた。8月には息子家族に3人目の孫ができ、2人の孫達の面倒を見るために息子の家に泊まり込みました。同じ夏には鹿児島で一人住まいをしていた家内の母親の具合が悪くなり、私たちが住む近所の介護施設に転居させる準備をしていたのですが、急に体調が悪化し鹿児島で即入院。そして今年1月に亡くなりました。4月は、私も家内も入っている合唱団「コールハート」の20周年記念コンサートと続けました。そして4/27に家内の母の50日祭(仏式の49日に当たるものが神式の50日祭)を兼ねて、娘家族と一緒に鹿児島の2泊3日の旅から帰ってきました。

色々ありましたが、この中で3つの大切なことを感じました。

1つ目は、自分自身の気持ちをコントロールすることの大切さです。仕事をしている時は、仕事だと思っただけで、腹立たしく思っても、相手が頓珍漢なことを言っている（と自分が勘違いして思っていることもあります）怒ったりしませんでした。でも最近は結構小さなことで腹を立てて声を荒立てることも出てきているのではないかと自分自身で危惧しています。認知症の初期症状なのかもしれないと心配もしています。腹を立てて得をすることは一切ありません。そんなものだと平常心を保つことの大切さです。

2つ目は挑戦する気持ちの大切さです。先ほど申し上げた合唱団の演奏会では、今回極力暗譜しようと頑張ってみました。完璧な結果ではなかったですが、気持ちよかったです。これは学生時代や仕事をしていた時代の価値観の延長ですが、歳を取って、もう成長なんてないと思っただけでも、この挑戦の気持ちは大切だと思います。（参考：コールハート <https://chor-heart.blogspot.com/>）

3つ目は、効率を考えない過ごし方の大切さです。仕事をしている時の癖が今も抜けません。コスパやタイパを考えた行動をついついしてしまいがちです。しかし孫と過ごしている時間、庭で草木を愛でている時間、自然の姿をただじっと見ている時間。結果を出すことを求めない時間、ただその時間の中にいることを楽しむことの大切さです。それができると自然体で挑戦もできるし、腹を立てても爆発することもなくいられるのかなと思います。

皆さんはどんなことを思っただけで日々お過ごしでしょうか？



霧島神話の里公園からの景色：残念ながら桜島と開聞岳は雲できれいには見えませんでした。が、これほどの広大な緑が眼下に広がる姿に感動しました。



高千穂牧場から左に新燃岳？右に高千穂峰？を望む。孫娘と食べたキャラメルアイスが美味しかったです。

本部活動報告

栄寿会 25F概況 及び 役員会 協議内容報告

本部事務局長 中西 稔

(1) 栄寿会 25年度決算・26年度予算

本部支部合計差の決算書を下記に示します。

24F増加していたEKO業務委託費用については、コストダウン施策により、予算以内に収め更に削減した。削減原資を会報に充当しカラー化を実施した。

26Fは、役員会の原則ネットワーク会議活用・JASS退会などの経費削減を予算に反映し、会報のカラー化を継続するなど会員サービス向上に原資を振り分けた。また、EKO業務委託費用削減に伴い負荷増となった事務局委託料を増加した。

寄付金会費合計

収入

項目	25F 予算	25F 実績	26F 予算
期首繰越金	6,684,943	6,684,943	7,409,904
会社寄付金	9,500,000	9,500,000	9,500,000
利息	0	7,975	0
年会費	1,752,000	1,707,000	1,713,000
振替等	0	94,000	0
預り金	0	86,929	0
合計	17,936,943	18,080,847	17,622,904

支出

項目	25F 予算	25F 実績	26F 予算	
役員会総会関連費用	295,000	53,580	80,000	役員会を原則ネットワーク会議活用により経費削減
支部行事関連費用	3,098,000	2,332,975	3,173,000	前年相当の予算
企画交通費	280,000	201,779	285,000	前年相当の予算
通信関連費用	407,000	262,584	417,000	前年相当の予算
会報発行費用	1,300,000	1,845,215	1,800,000	栄寿会だよりカラー化に対応した予算
その他雑費	225,800	289,399	105,800	JASS退会による経費削減
EKO業務委託費(本部・京都)	2,400,000	1,779,559	2,220,000	前年実績に賃率アップを反映した予算
EKO業務委託費(滋賀)	1,500,000	983,010	1,114,000	前年実績に賃率アップを反映した予算
EKO業務委託費(関東)	700,000	427,143	600,000	前年実績に賃率アップを反映した予算
本支部事務局委託費	2,310,000	2,310,000	2,790,000	事務局業務負荷増に対応した予算
慶弔費用	278,200	185,699	280,000	前年相当の予算
合計	12,794,000	10,670,943	12,864,800	

(2) 支部 退任と新理事候補

役員会にて候補を決定しました。新理事については各支部総会で承認いただき決定となります。

【滋賀支部】 ・新理事候補:岩井 清氏、山口 哲夫氏、澤地 洋子さん

・退任:富田 義彦氏、高村 明修氏

【関東支部】 ・新理事候補:藺田 聡氏 ・退任:上月 圭司氏

【京都支部】 改選推薦無し

なお、滋賀支部長は、小島 祐一氏 就任となりました。

また、関東支部 事務局は、高橋 正氏から岡本 敏彦氏に交代となりました。

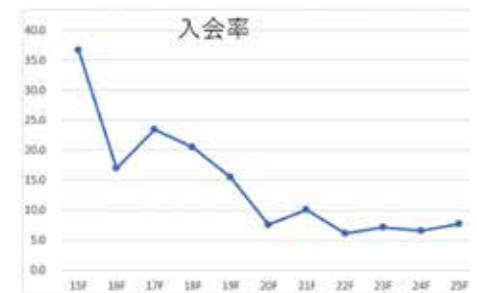
なお、支部総会議決後本部HPの[組織詳細](https://ejk-honbu.la.coocan.jp/nyukai1.html#soshiki) (https://ejk-honbu.la.coocan.jp/nyukai1.html#soshiki)を改訂します。



(3) 栄寿会 会員数と入会率トレンド

過去5年の栄寿会 会員数推移は下表のとおり。25Fに会員資格を緩和(勤続年数の短縮・関係会社だけでしか働いていない人の資格追加)により、入会者数が25F大幅に増加、また、入会率も若干改善した。これにより、栄寿会 会員数の減少数が小さくなった。

	会員数					入会数	
	21F末	22F末	23F末	24F末	25F末	24F末	25F末
京都支部	281	279	277	257	251	1	3
滋賀支部	256	244	239	230	231	3	9
関東支部	87	85	86	84	86	2	8
合計	624	608	602	571	568	6	20
増減人数	-7	-16	-6	-31	-3		



(4) 栄寿会 26F会長方針

① 栄寿会運営の更なる改革

25Fは、本部事務局長、各支部事務局の大変なる努力、および各支部の支部長を始め、理事の積極的な支援・協力により、事務作業の効率化、理事による各種イベント支援拡大などが実現できました。そのおかげでムラタ栄興への委託業務の大幅削減ができ、委託費用の大幅削減ができました。

また利用者がほとんどいなかったJASSからの脱退、役員会をほぼすべてウェブで行うこと等での交通費などの費用削減もできました。

そのため会社からの寄付金が一定額に制限されてきた中で、資金余裕を生み出し、栄寿会だよりの充実や会員サービスの充実に回すことができました。

一方で、その影響もあって、本部及び支部の事務局の業務負担が増えてきていることもあり、今年度はムラタ栄興への委託費削減分を支部分配金増額とします。事務局への手当増額など支部にて検討いただき、次の事務局候補がなかなか確保できないことを少しでも緩和していきたいと思っています。

余裕のできた予算を会員サービスへの増額、事務局手当の増額などに振り向ける。

項目	25F 予算	25F 実績	26F 予算
本部役員会費	50,000	0	0
本部役員会旅費	150,000	0	0
JASS年会費	100,000	100,000	0
EKO業務委託費(本部・京都)	2,400,000	1,779,559	2,220,000
EKO業務委託費(滋賀)	1,500,000	983,010	1,114,000
EKO業務委託費(関東)	700,000	427,143	600,000

②更なる会員確保への努力継続

25年度は会員資格の変更を行い、入会者数増加の具体策が打てました。具体的には、会員資格に関して、村田製作所での勤続年数の短縮、村田製作所本体で勤続した経験のない関係会社への拡大を村田製作所の承認も得て行いました。

更に各支部理事を中心に個別に勧誘を行ったり、村田製作所の同期会や同部門会などの集まりで会員の勧誘を行うなどの取り組みも行ったりしました。結果、最近の会員入会者数の減少傾向に歯止めがかかり、入会者数としては増加に転じることができました。

しかしまだ入会率は低下し続けているのが現状です。そのため、もっと村田グループの現役世代に栄寿会を知っていただき、関心を持っていただく手段として、村田製作所イントラネットでの「栄寿会なう」の掲載記事の工夫や、退職が決まった人へ送る栄寿会情報の内容の改定などを25年度に企画し始めました。

26年度からは、村田グループを退職した後の人生をどのように過ごしているかを、現役世代に伝えるようにして、現役世代と栄寿会 会員のつながりを強化したいと思っています。

具体的には、栄寿会だよりに掲載される皆さんの近況の中で面白そうなものを選んで、編集しなおしたり、別途興味深い活動をされている人の特別投稿等を集めたりしたいと思っています。そしてそれを村田製作所のイントラネットである「栄寿会なう」に掲載していただき、現役世代で、そろそろ退職時期が近い人の退職後の人生を考える一助となれるようにしたいと思っています。そのことを通じて村田グループ現役世代と栄寿会がより近づけるようになり、会員の増大にもつながればと思っています。

③栄寿会35周年(2027年度)事業へ向けての取り組み開始

27年度は栄寿会設立35周年に当たります。前回の30周年に当たる年は2022年であり、コロナ感染症のためイベントが実施できませんでした。27年にはぜひ何か記念となる企画をしたいと考えています。

通常栄寿会の各種イベントは支部ごとに行っていますが、記念事業ということで全支部一堂に会するような企画ができるといいなと考えています。役員や事務局中心に検討を開始していますが、会員の皆さんもぜひアイデアや希望がありましたらご意見をお寄せください。

(5)役員会 協議事項

栄寿会役員会(会長・副会長・理事・監事)にて25F協議した内容は以下の内容です。

- ・栄寿会 会員資格緩和実施
- ・栄寿会だよりのカラー化継続の要否と原資確保協議
- ・新規会員増に向けた退職者情報の活用協議
- ・栄寿会だよりのPDF版活用による費用削減実施(入会勧誘時に利用)

栄寿会 会員のご健勝と栄寿会の発展につながるよう活動いたします。

(6)栄寿会の組織と会則

栄寿会 本部HPに掲載しております。[村田製作所栄寿会](https://ejk-honbu.la.coocan.jp/nyukai1.html#soshiki) (<https://ejk-honbu.la.coocan.jp/nyukai1.html#soshiki>)

改定については、メールにて周知させていただきます。



支部活動報告

京都支部

2025年新年会実施報告

徳田 有



【はじめに】

2月3日栄寿会京都支部の新年会を開催した。寒かったが先ず先ずの天気恵まれた。

場所は昨年と同じく Westin 都ホテル京都、43名が参加され盛大に行われた。新年会は例年通りの2部構成とし、第1部は講演会、第2部は懇親会とした。

【第1部 講演会】



毎年村田製作所の役員に講演をお願いし、ムラタの現状や今後の方針についてプレゼンして頂く。今年は副社長の岩坪 浩様に「最近のムラタの状況」と題して講演頂いた。

従来の講演と違い、お話はジョークを交え、ご自身の株主総会での体調トラブルについてシリアスな体験談から始まった。我々の中にも過去体験したOBも多

いと思われる、嫌な冷や汗の出るイシコロの話で思わず場が和んだ。その後ご自身が注力しておられる共創プロジェクト、医療事業の難しさ、村田泰隆前社長から感銘を受けた英語のキー



ワードなど多岐に渡る講演内容であった。丁度ムラタが第3四半期決算を発表したタイミングであったが、業績についての話より副社長が注力している事業や人材育成の話が中心であった。事業内容に関する質問が出たが鋭意議論を進めている最中との回答であった。

グローバル化を変えようとする世の中の最近の動向にムラタが如何対応していくのか興味があったが、副社長のご講演から、これからのムラタの発展に期待したい意を参加者全員が持たれた事と感じた。

【第2部 懇親会】

田中支部長の開会の挨拶に続き、昨年のマリンバ演奏と異なり、今年は「en with sotaro」のお二人によるギター伴奏による女性ボーカリストの歌を楽しんだ。経験豊富なお二人のトーク、張りのある歌声、テンポがぴったり合ったギター演奏は素晴らしく、皆聞き入っていました。曲目は「川の流れるように」といった名曲や「ヤングマン」など全員でジェスチャーを楽しむ曲もあり、大盛り上がり、非常に楽しんだ演奏であった。



その後、小島滋賀支部理事のご挨拶に続き、鯨谷会長の乾杯音頭でいよいよ宴が

始まった。

食事、アルコールが入った中で、昨年につき、クイズ、ゲームを開催した。先ず鯨谷会長の司会で、ムラタの常識を答える「ムラタあるある

クイズ大会」を行った。例えば創業15周年に作られたモノは何かといった問題が出された。過去の記憶は案外曖昧なものだが、皆さん独自の記憶がしっかりしておられ、各テーブルで回答をまとめるのに苦労されていた。

次は新ゲーム、水を満たし目隠しされたコップからストローで規定の高さまで水を飲む、名付けて「目指せピッタリ 目隠しドリンク競争」である。中西事務局長の司会で、理事全員テーブルを走り回ってルール説明、準備を行ったが、皆さん印に近いところまで飲まれていたのは驚いた。テーブル予選の後、無事チャンピオンを決定した。

最後は澤崎理事の名調子による恒例の大抽選会を開催した。今年は昨年より多い8つの賞を設け、抽選大会



で豪華賞品(ホテル提供のディナー券含む)を取り合った。トップ3賞(特別賞、1等、2等)の決定は3名がステージ上に座ってもらい、後ろに示した絵を当てて貰う趣向で優勝者を決める方法で大変盛り上がった。最後は野村理事の終焉の辞で締め括った。



【最後に】

昨年幹事が自爆し、皆さんにご迷惑をおかけしましたが、今年は理事全員にご協力を頂き、またホテル側からも演奏やゲーム進行に多大な御協力を頂いた事、非常に感謝しています。

当日積雪の中、遠路から参集頂いた参加者を初めとして、多数参加いただいた皆様のお蔭で盛大な新年会ができました。毎回新しい演奏やゲームを企画しましたが、皆さまのご協力で何とか楽しい会になったのではないかと思います。

多くの参加を頂き有難うございました。これに懲りず来年の新年会にも是非参加をお願いします。今年御都合つかず参加できなかったOB各位、来年こそ参加お待ちしております。

盛さん作:動画 <https://youtu.be/syMca0yX5Ho>



新年会実施報告(写真多数掲載) [20260203kyotoshibu2.pdf](https://ejk-kyoto.la.coocan.jp/doc/20260203kyotoshibu2.pdf)
(<https://ejk-kyoto.la.coocan.jp/doc/20260203kyotoshibu2.pdf>)



京都支部総会

京都支部 事務局 中西 稔



25年度 京都支部総会を5月29日(金)に村田製作所 長岡事業所 大会議室にて、11時開始。田中支部長の挨拶、徳田理事による物故者への黙祷後、21名の参加者で

開始しました。

【一号議案】25年度京都支部活動・決算について賛成多数で議決頂きました。

●収入:25年度予算(除く:繰越金) 883,000円に対し、実績は、1,116,483円でした。
イベント参加費を収入に加算したため実績増となりました。

●支出:25年度予算 1,811,000円に対し、実績は、1,124,504円でした。

繰越金縮小を狙い予算化したが、CN費用などの活性化による支出増には繋がりませんでした。単年度収支同等となった次第です。費目の予算と実績は以下の通りです。

収入			支出				
項目	25F 予算	26F 実績	項目	25F 実績	26F 予算	差額	
前期繰越金	2,852,208	2,852,208	X10 振替等		81,000	81,000	
N40 利息		4,554	Y30 支部総会	20,000	8,270	-11,730	
N60 会社寄付金分配金	200,000	200,000	Y40 新年会	280,000	331,534	51,534	
N70 会費分配金	683,000	744,000	Y50 同好会	50,000	21,100	-28,900	
X10 振替等		81,000	Y60 CN 費用	500,000	238,773	-261,227	
X11 預り金		86,929	Y70 リーダー会議	133,000	36,156	-96,844	
合計	3,735,208	3,968,691	Y80 支部行事	500,000	287,292	-212,708	
次期繰越金	1,924,208	2,844,187	K10 企画交通費	120,000	33,760	-86,240	
			J40 その他通信費	27,000	2,404	-24,596	
			H10 消耗品費・手数料・雑費	21,000	5,900	-15,100	
			S20 慶弔費	160,000	78,315	-81,685	
			合計	1,811,000	1,124,504	-767,496	

【報告事項】栄寿会会長方針について

鱈谷会長より、説明頂きました。詳細は本部活動報告(4)栄寿会 26F会長方針を参照。

【二号議案】26年度京都支部行事・予算計画について賛成多数で議決頂きました。

昨年度と同曜日CN活動活性化による予算化を提案しました。

収入			支出		
項目	25F 実績	26F 予算	項目	25F 実績	26F 予算
前期繰越金	2,852,208	2,844,187	X10 振替等	81,000	
N40 利息	4,554		Y30 支部総会	8,270	20,000
N60 会社寄付金分配金	200,000	200,000	Y40 新年会	331,534	280,000
N70 会費分配金	744,000	715,000	Y50 同好会	21,100	50,000
X10 振替等	81,000		Y60 CN 費用	238,773	500,000
X11 預り金	86,929		Y70 リーダー会議	36,156	133,000
合計	3,968,691	3,759,187	Y80 支部行事	287,292	500,000
次期繰越金	2,844,187	1,948,187	K10 企画交通費	33,760	120,000
3/31 帳簿残合計一致	2,844,187		J40 その他通信費	2,404	27,000
			H10 消耗品費・手数料・雑費	5,900	21,000
			S20 慶弔費	78,315	160,000
			合計	1,124,504	1,811,000

26年度の年間行事は、アンケートで回答いただいた方向で検討予定です。

☆夏行事:7～8月 床の方向で検討 ☆秋行事:10月～11月 事業所見学と懇親会

☆新年会:1月～2月 前回と同様 ☆ブロックリーダー・同好会リーダー会:3月

26年度予算は繰越金を京都支部会員の活性化・新規会員勧誘強化の予算としました。

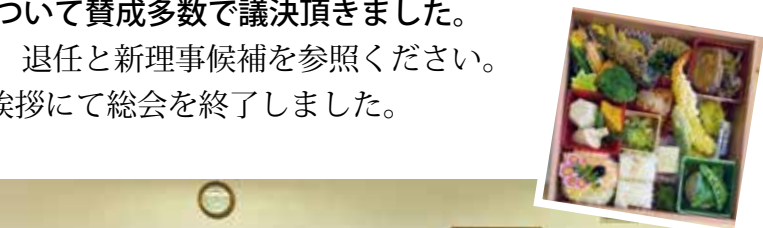
【三号議案】26年度新任役員について賛成多数で議決頂きました。

内容は、本部役員会(2)支部 退任と新理事候補を参照ください。

最後に田中支部長による弊会挨拶にて総会を終了しました。

12時15分より懇親会会場(クラブハウス)に移動し、懇親会を開催、鱈谷会長の挨拶、大変楽しい時を過ごさせて頂きました。

なお、総会の御意見質疑などは京都支部HPに掲載させて頂きました。



滋賀支部

新企画プチ旅行&忘年会の開催

滋賀支部 事務局 本郷 享



2025年度の締め括りにふさわしい新企画のプチ旅行&忘年会を12月6日(土)に開催しました。かねてよりバス

旅行に行きたいとの要望を多くの会員さんより頂き、役員会議でアイデアを持ち寄り送迎バス無料、日帰り可能な

温泉宿を調査しました。結果、三重県にある湯の山温泉希望荘がヒット、但し、1～2月は積雪で閉鎖となる事から2月の新年会を12月初旬へ変更、新年会を忘年会と位置付け、実行へ移しました。

新企画であり、どの程度の参加となるのか不安を持ちながらLINEとメールを中心に募集を開始、多くの参加希望を頂き、最終集計は53名となりました。



大型バス1台の送迎では定員オーバーとなり急遽、小型バスを追加で段取りし2台のバスでも補助席利用の定員一杯の乗車送迎となりました。

近江八幡駅のJR組、近江鉄道八日市駅組、八日市事業所集合組、永源寺コミセン組に各々が集合。初冬とは思えない程の快晴の中、定刻の10時に八日市事業所を出発し一路希望荘へ。車中は終始弾んだ会話と笑いが絶えず熱気で暖房から冷房ONでの運行。R421の山道を滋賀から三重へ。途中、永源寺道の駅でトイレ休憩、山間は終盤の紅葉に日差しが入り落ち葉が煌めき、青空に御在所岳が聳えて絶景を楽しみながらバスはゆっくりと希望荘へ向かいます。



希望荘到着11時30分で約30分遅れとなり、受付け後12時30分までゆっくり名湯を楽しんで頂きました。

12時30分より総合司会高村さんの号令で懇親会がスタート。



富田支部長の挨拶に続き、山中さんの乾杯で宴が始まりました。

料理はデラックスコースでテーブルにのりきらない程のボリュームとメインは松坂牛、各種彩鮮やかで新鮮な美味しい料理とお酒で満喫。各テーブルでの会話が弾み、笑い声が絶えないひと時になりました。

途中、恒例のビンゴゲームが高村さん、安村さんの運営で開始、一時箸休めビンゴに集中、豪華景品を全員がゲットしました。続いて高村さん考案の新ゲームであるジェスターゲーム。チーム戦で代表者のジェスターを当てるタイムトライアル、人、動物等必死なジェスターが面白おかしく会場は爆笑ムードで時間が流れました。

最後に全員起立によるジャンケン大会。勝ち残った5名の方へ豪華景品が渡されました。



宴も終盤、定刻の14時50分に小島さんの発声により中締めを、今日の盛況さを来年も継続し元気な姿をお待ちしておりますの言葉で懇親会を閉じました。

15時に送迎バスに全員が乗車、16時過ぎに八日市事業所へ到着し解散となりました。

参加者全員が無事帰路に着かれ、非常に楽しく有意義な一日となりました。

2026年度栄寿会滋賀支部総会

滋賀支部 事務局 本郷 享



26年度栄寿会滋賀支部総会を5月16日(土)に開催しました。

八日市事業所の佐野氏に講演をお願いし、快く承諾を頂き「八日市事業所の近況」をテーマに講演会と滋賀支部総会の二部構成で企画実行しました。

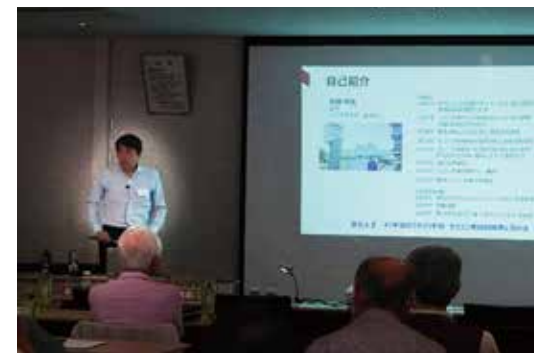
場所は八日市事業所R棟にて、参加者は44名、総合司会の山中理事の進行で開始となりました。

佐野事業所長講演では、歴史ある八

日市事業所の白黒動画に感銘する一方で、持参頂いた商品は拡大鏡でも見えない微粒子で実装不可能な超小型MLCCに誰もが釘付けとなりました。ムラタの技術革新への驚きと素晴らしさを痛感するものでした。八日市事業所の最新の厚生棟を初め、福井越前武生駅前の積層をイメージした技術ビルや守山事業所等オールムラタの発展には目を見張るものでした。OB一同、更なる発展を願うばかりです。

引き続き滋賀支部総会がスタートしました。冒頭、富田支部長の挨拶、物故者への黙祷後、各議案の決議に入りました。

支部長の進行で一号議案25年度の事業報告と決算報告、引き続き、三号議案25年度役員・理事退任、26年度新任役員候補承認について審議頂き、一号議



案、三号議案共に賛成多数で承諾を頂きました。

一号議案決議【25F事業報告・決算報告】

滋賀支部長 室田 義彦

【年度活動総括】

従来からの栄寿会活動は継続的に実施しつつ、魅力ある栄寿会活動の在り方・活動内容の検討を行った。加えて活動費確保のため各種経費削減等を実施し一定の成果を得た。

①支部企画行事については計画通り実行することができ、各行事には多数会員の参加を頂き楽しく開催することができた。今年初めて企画した湯の山温泉での忘年会は、多数参加いただき盛況でした。今後も、参加しやすい行事を企画・検討していきたいと思っている。

②CNW・同好会活動も積極的に実施していただき、CNWでは各グループとも2回／年の懇親会を工夫を凝らし開催された。CNWの各リーダーのご協力には大変感謝してる。各同好会も計画に基づいて定期的に活動をしている。

③EKO委託業務の削減、改善により大幅な委託費用削減し会社寄付金分として来期予算に増額できた。一方、I N Eやメールによる通信費削減、WE B会館による交通費の削減などにより予算を上回る繰越金の確保ができた。

25年度予算遂行実績				(事務局)
(収入)	25F予算 (円)	25F実績 (円)	遂行率 (%)	
前期繰越金	735,072	735,072		
利息		2,233		
会社寄付金	500,000	500,000		
会費分配金	493,000	493,000		
合計	1,728,072	1,730,305		
(支出)				
支部給金	45,000	15,310	34.0	①支部給金削減環境により会場費削減し運営
幹事金	120,000	96,944	80.8	②幹事会予算を予算内へ支出。支部行事予算と
同好会	0	0		合わせ予算内で運営
CNW会費	450,000	320,715	71.3	③CNW上期下期計連り開催。交流会への参加率
リーダー会議	110,000	97,880	89.0	アップを見込んだ予算枠であったが遂行率は71%
支部行事	200,000	200,000	100.0	④リーダー会議Web開催にて交通費削減し予算内運営
その他経費	159,800	123,183	77.1	⑤その他の経費も予算内で運営
総年費	68,200	60,956	89.5	全体としては予算比78%遂行。次期1,015万円の繰越金
小計	1,153,000	874,988	75.9	を見込む
前期繰越金		1,015,317		

なお、予算遂行で他経費の内訳について質疑があり、メインは郵便代ですが、今後は科目別明細にてわかり易い様に改善します。

25年度役員の富田支部長及び高村理事より退任の言葉を頂き、前半が終了しました。なお、富田さんはHP推進役として26年度も支援頂きます。

<10分の休憩後>

26年度新役員の小島支部長、山中理事、安村理事、新任の岩井理事、山口理事、澤地理事より各々自己紹介を頂きました。



小島支部長より栄寿会鰯谷会長方針と26年度滋賀支部方針及び事業計画を報告頂き、事務局より26年度予算について報告しました。

二号議案26年度事業計画と予算について賛成多数で承諾頂きました。

一号議案、二号議案、三号議案全ての審議について賛成多数により承諾を頂きました。質疑では前向きで闊達なご意見を多数頂き、栄寿会への強い思いを感じました。

二号議案決議【26F事業計画・予算】

滋賀支部長 小島 隆一

【滋賀支部活動方針】

本部会長方針の下、滋賀支部としての独自取り組みにチャレンジする。

- 滋賀支部運営の更なる改革
事務局の業務や理事の役割について、更なる負担軽減や簡素化に取り組む。
通信手段・環境の整備などを進める。そのための担当を設ける。(期間限定)
- 会員減少を食い止める諸施策の検討、企画、実行
滋賀支部内の様々な活動の「見える化」、「魅力づくりと発信」、村田製作所の現役社員との交流の場の企画・実施、「滋賀支部独自の地域社会貢献」策の検討、企画立ち上げなど、身の丈に合った取り組みを具体化する。
- 35周年事業に向けた取り組みの推進
本部、並びに各支部合同で記念事業の企画・検討を進めていく。滋賀支部独自の計画は別途検討する。

26F予算(案)計画				(事務局)
(収入)	25F予算 (円)	25F実績 (円)	26F予算 (円)	
前期繰越金	735,072	735,072	1,015,317	
利息		2,233		
会社寄付金	500,000	500,000	740,000	
会費分配金	493,000	493,000	650,000	
合計	1,728,072	1,730,305	2,415,317	
(支出)				
支部給金	45,000	15,310	30,000	①支部は25F実績より増額となるが支部行事への参加費負担を出来る限り現状維持とし、まずは参加頂いた方々に負担を減らす企画と断りし参加頂いた方々への参加を奨励し、参加者のすそを広くする事に注力する。
幹事金	120,000	96,944	120,000	②EKO委託業務削減への取り組み強化を事務局にお願いする。負担が多くなり負担が増加している。
CNW会費	450,000	320,715	450,000	EKO改善費用を事務局負担手段で及びHP更新費用へ充当。
リーダー会議	110,000	97,880	110,000	将来に向けて事務局継続体制の整備を進める。
支部行事	200,000	200,000	300,000	
その他経費	159,800	123,183	140,000	
総年費	68,200	60,956	70,000	
事務局経費			240,000	
小計	1,153,000	874,988	1,400,000	
前期繰越金		1,015,317	945,317	

総会に参加頂いた会員みなさま、お忙しい中、多くの参加を頂きありがとうございました。

また、講演頂いた佐野事業所長には資料準備から持参頂いたサンプル準備等OBの為、ご尽力を賜り深く感謝致します。



ます。

各役員におかれましては、総会事前準備や各役割遂行等へのご支援、ご協力を頂きありがとうございました。

最後に安村理事による閉会挨拶にて総会を終了しました。

滋賀支部CNW・同好会リーダー会議活動報告

滋賀支部 事務局 本郷 享

2025年度下期CNW・同好会リーダー会議を3月7日(土)八日市事業所 R棟ホールにて開催させて頂きました。

CNWブロックリーダー及び同好会ではゴルフ、グランドゴルフ、麻雀、硬式テニス、釣りの全リーダーに参加頂きました。

テーマは①25年度上期下期滋賀支部活動実績②25年度予算遂行報告③26年活動計画(イベント等)④CNWブロック別参加率推移と課題への意見交換⑤同好会活動状況⑥その他

CNW 交流会への参加率アップとすそ野拡大に向けて各ブロックリーダーの積極的な呼びかけと知恵を絞った魅力ある企画によって、23F～25Fの参加平均率は40%で推移はしている。しかし、参加者はほぼ固定しており、新規参加の発掘が重要なポイントとなっている。一つに9月、3月で直近の開催案内ではスケジュールが合わない等の意見もあり、26年度より事前の年間行事に折り込んで参加者が日程調整し易い体制とする。永遠の課題である高齢化も直面する課題である。各ブロックリーダーとして活躍頂いているが、新規会員の加入が無く10年以上継続、栄寿会全体として新規会員が入らない栄寿会の魅力や世代の変化等人材不足が大き



な課題となっている。

26年度イベントに関して福井原発見学会や守山新規事業所見学等の意見も頂き、次年度以降の企画案として検討し、更にアンケートによる意見を募る。

一方、同好会活動では新規会員の加入が厳しい中、高齢化による参加者減の状況下でも毎週の定例開催を維持されており、体力維持とコミュニケーションによる横の繋がりを大切に有意義に活動頂いている。一方、同好会へ参加したくても高齢化によって車の運転を止めざるを得ない理由で参加できない実態もある。

活動情報はゴルフ同好会を筆頭にHPにて継続発信されておりHPの充実を図ります。

次回開催は26年9月で予定しております。

2026年村田製作所栄寿会関東支部新年会

野村 佳弘



例年よりやや遅めの2月16日(月)関東支部新年会が川崎日航ホテルにて、開催されました。この時期にしては穏やかな天候のなか、昨年より7名多い48名の参加で賑やかに行うことができました。一昨年は村田 恒夫当時会長、昨年は中島規 巨社長、今年はさらに若返り、営業OBの泉谷 寛取締役兼米国出張帰国翌日、ご出席いただきました。



信本支部長の開宴挨拶の後、泉谷取締役、通信・センサ事業本部長の講演。村田製作所の近況、AIの進化を見据えた村田のビジネスチャンス、ITインフラ・AIサーバー、モビリティへの商品展開、共創事業の取組み等、明日の村田の成長を大いに期待できる内容を拝聴することができました。例年よりも質問

し易いのか、先輩諸氏から多くの質問に対して丁寧にお応えいただきました。

懇親会では、栄寿会京都支部の田中支部長から栄寿会の更なる充実のための連携課題等のご挨拶後、伊藤 政朗さんから乾杯の御発声、懇親会に移りました。



お食事、お酒も進み、宴たけなわの後半、4名の新入会員、武井 義孝さん、備前 達生さん、手塚 雅代さん、北村 康孝さんから自己紹介・ご挨拶。続いて、四国松山にお住いの京都支部・家木 英治さんにご挨拶いただきました。皆さん話題豊富、お話好きで、大いに盛り上がりました。

最後にお楽しみ抽選会、泉谷様からカリフォルニアワイン、支部長賞の京都銘菓、定番のフランケンワイン、皆さんに喜んでいただきました。そして、当日86歳のお誕生日を迎えられた大高

治さんへ信本支部長からサプライズの梅酒のプレゼント。お元気な秘訣をご披露いただきました。
和気藹々、愉快的ひと時を過ごすこ

とができ、藺田 聡さんの中締めで定刻の14時に終宴。最後に集合写真を撮り、来年も大勢の会員の皆さん、奥様の参加も期待して、お開きとなりました。

26年度栄寿会関東支部総会

明日 克人



関東支部総会を5月19日(火)に、村田製作所みなとみらいイノベーションセンター会議室にて会員27名(参加率30.3%)の方々に参加いただき開催しました。

信本支部長による開会の挨拶とともに本年度より、関東支部事務局になられた岡本さんのご紹介がありました。議案に移り事務局からの第一号議案(25年度関東支部活動報告・決算報告)に続き、支部長から26年度会長及び支部長方針の発表があり、そこでは栄寿会の抱える運営課題や更なる会員確保に向けた取り組みや来年35周年を迎えるにあたり記念事業を企画したいなどの報告がありました。次に第二号議案(26年

度関東支部活動計画・予算計画)、第三号議案(26年度本部・支部役員改選)についての審議があり、全ての議案について参加者全員の賛成を得て承認をい

2026年度 関東支部 予算計画

収入(項目)	会社 寄付金	会員費	合計
前期繰越金	64,602	334,457	399,059
N60 会社寄付金分配金	500,000		500,000
N70 会費分配金		245,000	245,000
合計	564,602	579,457	1,144,059
支出(項目)	会社 寄付金	会員費	合計
Y30 支部総会	30,000		30,000
Y40 新年会	100,000		100,000
Y50 同好会	190,000		190,000
Y80 支部行事		200,000	200,000
K10 企画交通費	165,000		165,000
K20 インターネット関連費用/通信費	50,000	50,000	100,000
H10 消耗品費・手数料・雑費		15,000	15,000
S20 慶弔費		50,000	50,000
合計	535,000	315,000	850,000
次期繰越金	29,602	260,457	290,059

いただきました。

審議の中で、栄寿会の入会資格の変更により関東支部は、会員減少に歯止めがかかったこと、引き続き口コミ作戦で入会促進を図っていくこと、また支部予算が厳しい中であるが、いろいろ工夫しながら、皆さんが楽しめるよう支部行事や同好会活動の活性化に取り組んでまいりたい旨の話がありました。最後に新たな関東支部の新体制の説明があり、新理事になられた藺田理事より新任のご挨拶をいただきました。その後の質疑応答では、栄寿会の存続意義や村田製作所との連携などについてまじめな意見交換があり、充実した時間となりました。

総会後、みなとみらいイノベーションセンターの日隈事業所長(事業・開発デバイスセンター長)よりご講話をいただき、ムラタグループの近況と新規事業創出に向けた取り組みのテーマでした。ムラタは、目下、データセンター向けコンデンサ需要により業績好調である一方で、将来を見据えた共創活動が重要であるとのことで具体的な開発事例などをご披露いただきました。



総会を終え初夏の爽やかな風を感じながら、横浜東口の懇親会会場である「北海道 横浜スカイビル店」に移動しました。29階からは富士山も眺められる景色のいいお店でした。懇親会には、日隈事業所長や管理部シニアマネジャーの辻野さんにもご参加いただきました。

会の終わりには、長年、関東支部事務局で尽力いただいた高橋さんと理事の上月さんからご挨拶をいただき、お二方には本当に長年にわたる貢献に対し、皆さんから暖かい拍手が送られました。最後に坂本さんから中締め、あっという間の二時間でしたが、野村さんの進行により、賑やかで和気藹々とした雰囲気の中で、盛会のうちに終わることが出来ました。



同好会活動報告

京都支部

パソコン同好会

柴田 一寛

1. 人事とメンバー状況

年度当初の人事に変更はありません。

リーダー 柴田 一寛

サブリーダー 長谷川 直

会計 塚本 俊一

登録メンバー数は休会中の1名をいれて11名となっていますが常時活動メンバーは約7～10名程度です。

2. 活動状況

昨年同様基本1月と7月を休会とし、年10回クラブハウスにて例会活動を実施しています。昨年はPC雑誌記事をテキストとすることを中断し、リーダーが選定するYouTubeの話題性のあるテーマをテキストに替えて視聴しながら学習しています。

また時にはメンバーからのPC関連の困りごとを受けて、同様な経験のあるメンバーがいる場合はどのように解決したかを共有し合うこともあります。

3. 25年度下半期の活動について

前述の通りYouTubeの視聴で生活に有用なテーマ選びに方向転換しています。特に最近はYouTubeのテーマはパソコン、インターネット、スマホ、ネットワーク、オープンAIと幅広くなってきました。ハード面でもPCの話題からスマホの話題への変化が顕著です。ここで厄介なのは従来OSとして

Windowsだけを対象としていたのがスマホとなるとAppleのiOS及びAndroidまで広範囲が対象となります。ここで問題解決の手助けとなるのがCopilot(コパイロット)やGemini(ジェミニ)などの無料で利用できるAIソフトで重宝することがあります。来期はYouTubeの助けを借りながらGeminiに取り組む予定です。

4. Windows10のサポート終了について

2025年10月14日にはマイクロソフトのWindows10延長サポートが切れました。自身を含め重い腰を上げWindows11化に取り組む予定です。ハードの購入は簡単ですが、引き継ぐべきソフトの設定にはそれなりの覚悟が必要です。



写真説明

(前列左から)

柴田、八田、中田、園田、江川

(後列左から)

中西、長谷川、塚本、徳田、武田

食彩同好会

常木 良一

以前実施して好評だったモロッコ料理店で再度開催しました。

●開催日:

2025年9月24(水) 11:40～14:00

●参加者:13名

梅本 義博、岡本 勲、小根田 圭子、金井 富子、塩原 聡、園田 憲章、武田 知行、田中 一久、常木 良一、林 意智彦、尾藤 宏孝、堀 繁雄、光川 寛

●会費:4,000円

●目的:モロッコ料理を食べる

●食事処:La・Baraka(京都市下京区河原町通仏光寺下る)

ラ・バラカのモロッコ料理は2018年に一度実施しており今回が2回目です。モロッコ料理は以前実施した時、好評だったので機会があれば再度やりたいと思っていた料理です。

モロッコ人(ベルベル人)のご主人と日本人の奥様と2人でやっています。

前回の料理はマラケシュ・コースでしたが、奥様の勧めにより年齢層を考慮して一品少ないサハラ・コースにしました。

阪急河原町駅中央改札口に集合し、お店まで10分程度歩きます。

お店は地下に有り、少し急な階段を注意しながら降りていきます。

席は14名がMAXの狭い個室です。

今回の参加者13名のうち7名がここで2回目のモロッコ料理です。

12時少し過ぎに武田様の乾杯の挨拶

から食事会が始まりました。

サハラ・コースはサラダ、ハリラ・スープ、タジン、チキン・クスクス、ホブス(モロッコのパン)、モロッコ・ティーでした。



サラダ



ハリラ・スープ



タジン



チキン・クスクス



モロッコ・ティー



モロッコ料理という事で香辛料や匂い、味で避ける方もおられます。

ラ・バラカの料理は本場モロッコ料理と謳っていますが、全員完食されたので日本人向けに味付けされているかも知れません。

てっちゃんの会

盛 幸雄

年2回、クラブハウスで鉄道模型運転会&演奏会を開催しています。

鉄道が好きな社外の有志に助けってもらって、活動しています。

活動報告します。

●新春鉄道模型運転会

1月17日-18日 クラブハウスにて

開催を重ねるごとに、濃くなっています。

今回は、世界の車窓からの演奏に合

わせ海外の車両が走りました。

海外経験もある方もおられるかと、ドイツ、US、台湾の車両が集まりました。



初日、中山さん、田中さん、
現役の坂本さんと



恒例の集合写真です



2日目は、生演奏でカラオケ、スナック
クラブハウス状態でした



2日目の集合写真です。
尾藤さんと緒方さんが来られました

YouTubeでご覧ください。
2日目より1時間ぐらいです→
<https://youtu.be/9cEKL0AzXHk>

●鉄道模型運転会 3月20日-21日 なら歴史芸術文化村にて

4周年記念イベントで今回も運転会をさせていただきました。

大盛況で、ご来場いただいた親御さんの笑顔が最高、素敵でした。



運転もしてもらって
将来は鉄道のお仕事してほしいな

次回は、クラブハウスで7月25日-26日の2日間の予定です。

ご来場お待ちしております。
生演奏で歌いたい方は、
盛メール：cqw03356@yahoo.co.jp
までお願いいたします。

山歩き同好会



園田 憲章

山歩き同好会は、原則月に2回の山歩きを計画しております。入門コースの軽度な山歩きと、月例会のごく普通の山歩きです。コロナ騒ぎで、遠方の宿泊を伴う遠征はこのところ実施できておりませんが、なんとか復活させたいと思っております。ただ、リーダーが少々バテ気味で、皆に大きく遅れを取るような状況であり、交代の時期は過ぎているのですが、引き受け手がありません。主要なメンバーにも手伝ってもらいながらの運営となっております。足腰を鍛えることが、老化防止の一助になるとしますので、メンバーで助け合ってもうしばらくは何とか継続したいと思っています。

この程度の山歩きですが、なにかにトライしようと思っておられる方、ぜひ参加ください。

【2025年下期の実績】

●2025.10.09 朝日峰 4名
リーダー・牧野 恒夫／(川鍋)、田中、細田、牧野

●2025.10.21 瓢箪崩山 6名
リーダー・牧野 恒夫／(川添)、(川鍋)、(園田)、田中、細田、牧野

●2025.11.20 八王子山・三石岳 5名
リーダー・牧野 恒夫／(川鍋)、田中、中原、細田、牧野

●2025.12.19 棧敷ヶ岳・忘年会 7名
リーダー・園田 憲章／(園田)、田中、(檜崎)、細田、牧野、増尾、園田



●2026.01.06 愛宕山・新年会 10名
リーダー・園田 憲章／青木、川井、園田、田中、中原、(檜崎)、細田、牧野、増尾、園田



●2026.01.25 小塩山・大暑山 6名
リーダー・田中 信男／(川添)、(園田)、園田、細田、牧野、田中

●2026.02.10 沓掛山 5名
リーダー・田中 信男／(川添)、(園田)、園田、細田、田中

●2026.02.24 半国山 8名
リーダー・園田 憲章／(川添)、(川鍋)、(園田)、田中、(檜崎)、細田、牧野、園田



●2026.03.10 竜王山 7名
リーダー・園田 憲章／(川鍋)、(園田)、田中、(檜崎)、細田、牧野、園田



●2026.03.24 ^{さんじょうさん}三上山 8名
リーダー・園田 憲章／青木、(川添)、(川鍋)、(園田)、(檜崎)、細田、牧野、園田



ゴルフ同好会



リーダー 中山 素彦

2026年4月7日下記通り14名の参加者により、好天に恵まれた亀岡カントリークラブで2025年度栄寿会京都支部ゴルフ同好会の最終ラウンドプレイを行いました。

ダブルペリアの運に強い山内さんが優勝、実力通りのベスグロ成績の西村さんは2位に甘んじました。

毎年平均年齢を1歳重ねる京都支部ゴルフ同好会、新入会者を歓迎します。



- ①山内 公則 99/72. 6(グロス/ネット)
- ②西村 昌雄 81/73. 8
- ③坂部 行雄 93/73. 8
- ④井上 亨 90/74. 4
- ⑤佐原 広泰 102/74. 4
- ⑥小池 秀機 95/74. 6
- ⑦湯川 克己 99/75. 0
- ⑧若村 茂一 102/75. 6
- ⑨巽 哲夫 91/76. 6
- ⑩八田 崇史 101/77. 0
- ⑪井上 純 109/77. 8
- ⑫東口 伊左男 102/79. 2
- ⑬成宮 宗昭 111/81. 0
- ⑭中山 素彦 110/83. 6

写真同好会



盛 幸雄

みなさんに届くころは、暑くなつてますかね。

この半期も冬から春にかけて、計画通り3回開催しました。

みなさん、素敵な写真ばかりです。

[12月研究会]

◆日時:2025年12月22日(月)

◆参加者:4名 担当リーダー:中村 浅野、上田、柴田(敬称略)

・活動内容



中村リーダーの発表



中村さん「真っ赤なの野点(のだて)」



浅野さん「貰ったよう!!」

[3月研究会]

◆日時:2026年3月9日(月)

◆参加者:6名 担当リーダー:尾藤 浅野、上田、柴田、武田、中村、(敬称略)

・活動内容



尾藤リーダーの発表



尾藤さん「満開梅の香りする梅林公園」



上田さん「祇園の初春」

[4月研究会]

◆日時:2026年4月20日(月)

◆参加者:4名 担当リーダー:柴田 浅野、上田、尾藤(敬称略)

・活動内容



柴田リーダーの発表



柴田さん「花より団子な人々」



武田さん「茜色へ続く道」



盛「連結しまーす!」

研究会の報告書は、栄寿会京都支部ホームページの写真同好会をご覧ください。<http://ejk-kyoto.la.coocan.jp/>

見学自由ですので気楽に来てください。2026年の予定は、8月24日、10月26日。クラブハウス1F洋室13:30～です。

京奈三ブロックCNW交流会

中辻 茂雄

- 開催日:2025/11/12
- 参加者:計10名 浅野 勝・佐原 広泰・高田 寿彰・高田 栄子・高橋 武・田中 邦子・中村武・中村 正嗣・野崎 市郎・中辻 茂雄

〔開晴亭(本店)〕

創業114年の伝統を受け継ぐ「京料理」と現代フレンチ饗宴のランチを頂いた。ボリュームも十分あり、店員の対応も行き届いており、流石に歴史のある店と感じた。お蔭でメンバー間の情報交換も活発にできた。佐原広泰さんが初参加でメンバーの雰囲気は若返った。

〔植物園(入場料¥250)〕

ボランティアのガイドさんに60分間帯同説明して頂いた。開園100年の日本最古の公立植物園。針葉樹林・モミジカエデ林・バラ園・熱帯植物4,500種類を有する日本最大級の回遊式観覧温室・くすのき並木などを見学。

.....

- 開催日:2026/3/17
- 参加者:計9名 浅野 勝・佐原 広泰・高田 寿彰・高田 栄子・高橋 武・田中 邦子・中村 武・中村 正嗣・中辻 茂雄

〔茶づなミュージアム〕

宇治のシンボルである宇治橋と太閤堤跡に作られた、お茶と宇治のまち歴史公園にある交流館。宇治茶は鎌倉時代から生産されており、覆下栽培によって茶の旨味や甘みを高め、日本を代表する高級茶の歴史を学んだ。

〔源氏物語ミュージアム〕

平安時代の文化に親しめるものが盛りだくさんあり、時代背景まで知ること、物語への理解が深まった。

長岡京地区②ブロックCNW交流会

松田 博、平野 和世

- 開催日:2025/11/28
- 参加者:奥西 宏武、奥田 増雄、小泉 衛、中田 利亨、長谷川 直、林 意智彦、増山 和則、平野 和世、松田 博

〔京都支部リーダー会議報告〕

情報交換・今後のブロック運営の方向性をトーク

- ブロックメンバーの高齢化により療養、歩行困難等で活動の参加者が年々減少傾向にありブロックの先行きは非常に暗い。
- したがって、ブロックの合併も視野に入れて行かなければならないのではないかな。
- また、ブロック会合に一度も参加して頂けないメンバーについて、今後の対応をどのようにしていくか、機会あるごとに働きかけをしているが結果に結びついていない。
- ブロックの活動参加はしないが栄寿会は会社の情報源で退会はしない人が多い。
- という事で場合によってはこれらの人はブロックの在籍から外してもらい支部扱いにしてもらう事も必要かと思えます。

滋賀ブロックCNW交流会

野村 聡

- 開催日:2026/3/1
- 参加者:計3名 野村、徳田、中西

長らく開催できていなかった滋賀CNWについて会員の居住地や年齢構成を考えあぐねた結果、春とは言えまだまだ寒さも残る3月1日(日)にひこね市文化プラザで開催された「林家たい平三遊亭小遊三 二人落語家会」を企画、開催しました。参加者は3名と少なく、残念ではありましたが…。

普段は日本テレビ系列の「笑点」でご活躍のお二人ですが、弟子も含め5人の落語家が出演し、普段のテレビで見る「笑点」の大喜利の姿ではなく、まさに本業とも言える落語を聴く機会となりました。生の落語を聴くという経験はやはりテレビで見るものと違って臨場

感も全く違い、参加者含めホール全体が笑いに包まれました。会場のホールはほぼ満席でお二人(笑点)の人気の高さを窺い知ることができました。

落語を楽しんだあとは、場所を南彦根駅前に移し、少ない人数でしたが「博多名物の串焼き」に舌鼓を打ちながら、一献傾けました。

今回、初めてリーダーとしてイベントを企画して感じたことは、

- 残念ながら、会員の皆様の出欠に対するレスポンスが非常に悪い(Google Form)を利用した出欠回答なのですが、それ以前に案内メールを開封いただけていないケースがかなりありました。このあたり、今後の大きな課題かと感じています。現役時代メールに追いまくられていた生活からメールを毎日の様にチェックされる習慣がなくなったのでしょうか。
- 高齢化が進み、外に出ること自体が億劫になっている→活動の企画の際に出掛けやすい時期、会員の興味のあるイベントなどを考慮、反映できる様にしていきたいと存じます。是非ともご意見やご希望をお寄せいただき、その上で「安心」「安全」「楽しい」企画を考えて参ります。

長岡京地区①ブロックCNW交流会

牧野 恒夫

- 開催日:2026/3/19
- 参加者:計9名 江川、栞名、小林、園田、谷、西山、藤原、上田、牧野

BM開催は、2年ぶり。

間が空いているので、顔合わせと懇親の機会という趣旨で実施した。

リーダー会での協議コメント(事務局)。「どこかへ出かけるとか、何か行動するということなど高齢化がどんどん進む現状では無理となる場合がある。親睦を深める機会だけでもCNWは有益である。」



北陸ブロックCNW交流会
豊嶋 功

トレインパーク白山見学会と
松任「みつき庵」海鮮料理懇親会
●開催日:2025/11/6
●参加者:計15名 [福井]大嶋・澤崎・西澤・八木 [石川]岡田・北村・佐藤・須藤・山内・氏家・武田・長谷川・多田・豊島 [富山]牧野

冒頭 皆さん久しぶりに多くのお方が、お懐かしいお顔を見せて頂きありがとうございます。

昨年年末に北村さんからブロックリーダーをやってくれないかと連絡があり、大先輩北村さんと、多田さんのサポートを受けながら担当することになりました。腰の神経に傷がつき足がピリピリとする状態ですが引き受けました。

歳をとるといろんなことが起こりますが、耐えて楽しみましょう。

村田製作所はほんとに立派な会社になりました。私が入社した時は、年間の売上高は15億円、今は何と1兆7000億円超え、と凄い会社になりました。ありがたい話です。

冒頭、新年をお祝いする会ではありますが、昨年古田さん、小畑さん二人が亡くなりました。また、年末に村田理如さんも亡くなりました。約10秒くらい、このまま座ったままで、黙祷したく思います。黙祷。

今年皆様にも届いていると思いますが、この「栄寿会だより」を見ますと栄寿会最高齢 藤島さんが今年「百寿」100歳になるとのことです。昨年二度お会いしましたがお元気なお顔でした。耳は遠くなっていましたが、毎日パソコンで将棋をやっているとのことでした。

また、「卒寿」90歳には北陸Bの、田淵さんが載っています。先日田淵さんから連絡があり喫茶店でランチをしました。車で来て、10年ぶりでしたが、お顔、会話は昔と全く変わっていませんでした。ただ、今回「食事制限、飲酒禁止」で、今回の新年会は諦めとのことでした。皆様によろしくとのことでした。

また、「米寿」88歳には今日の最年長大先輩の「北村さん」です。今年も北村さんリーダーの元、私も週一のお山登り続いております。「継続は力なり」象



徴的なお姿です。
皆様もできるだけ歩いて、足を維持しましょう。
長くなりましたが、今日の乾杯の音頭は「多田」さんにお願いします。

.....
懇親会:昼ランチ
庭園散策「養浩館庭園」
●開催日:2026/3/19
●参加者:計11名 [福井]大嶋・澤崎・毛利・児堂・八木・村下 [石川]北村・佐藤・武田・丸山・豊島 [富山]なし

先月新年会を計画していたのですが、「天気予報で大雪の可能性あり」急遽一ヶ月先に延期連絡先に変更させて頂き、今日の開催となりましたが、当初参加を予定していた全員が参加連絡のご回

京都支部 CNW 活動報告については、リーダー報告書をもとに事務局にて編集しました。活動報告に漏れがあればお詫びします。次回号にも可能な限り活動を掲載します。実施報告と写真御提供をよろしくお願いします。

滋賀支部

マージャン同好会
リーダー 西村 國太郎

2025年度のマージャン同好会の活動を報告します。2011年2月にスタートして15年が経ちました。この間にメンバーの入れ替わりはあったものの、リーダー宅の自動卓を活用して、ほぼ毎月活動してきました。2025年度は毎月例会を実施しました。現在は9名で活動しています。この間、毎月の活動

答を頂きありがとうございました。今日急遽体調不良で西澤さんが欠席になりましたが、無事早く回復を祈るばかりです。今日もしっかり楽しみましょう。この後皆様から近況報告をして頂き、何事も「継続は力なり」を実感させて頂きました。ありがとうございます。今後も足を鍛えて長生きしましょう。
今日の乾杯の音頭は今日の最高齢の北村さんにお願いします。「乾杯」。



による会員相互の親睦を深めることを主眼に、頭脳の活性化やボケ防止に役立つよう活動して来ました。

【1. 月例会】
2025年度も、原則第2火曜日に月例会を計画し、毎月正常に例会を実施できました。会場は全てリーダー宅で、自動卓で実施しました。自動卓も温度特性があるようで、冬場はほぼ毎回、ゲーム中にトラブルの発生を経験しました。

【2. 年度大会】

年度大会は止めて、2025年度の会計報告と2026年度の活動計画は、会員それぞれにメールで報告しました。2025年度のトップ賞は、最後の月例会で逆転した同好会リーダーの西村が獲得しました。

【3. マージャン教室】

3名の女性からマージャンを教えてほしいとの申入れがあり、11年前の6月からマージャン教室をリーダー宅で、月に1回のペースで行って来しました。2020年2月を最後に、コロナ禍での自粛・中止が今も続いています。再開の見通しは立たないようです。

マージャンについて知りたい方は、連絡してください。実施できるように調整します。

【4. ムラタOBオープンマージャン大会】

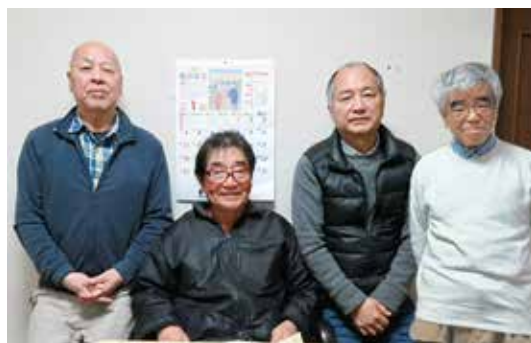
2025年8月に3年連続で「ムラタOBオープンマージャン大会」を行いました。8名の方が参加して、2卓でマージャンを楽しみました。会員拡大の大きなきっかけなので、2026年度も続けて8月に実施する計画です。交流を広げる場になるようにしたいと思います。

マージャンは「運」が8割と言われます。参加者は、いかにして「運」を引き込み、その場の「流れ」を掴むかを競います。そしてその時々にとどれだけ集中力を発揮できるか、また頭脳を巡らせるかが、勝負の分かれ目になるようです。頭が疲れてきて考えるのが面倒になっても、集中力を取り戻して脳を働かせることが、頭脳の活性化やボ

ケ防止に繋がるのだろうと考えられています。

頭脳の活性化やボケ防止のために例会を行うこと、旧交を温めることを目的にOB大会を開催すること、そしてマージャン教室を実施して普及に努めることなど、同好会にとってマージャンの普及のために、いずれも大切な活動と考えています。

マージャン教室はリーダー宅の自動卓で簡単に楽しめます。何人でも構いませんので、初心者の方もご遠慮なく、連絡してください。また新会員の入会を待ち望んでいます。リーダー(または会員)まで連絡してください。お待ちしております。



ゴルフ同好会

リーダー 西村 昌雄

令和7年11月から8年4月の滋賀支部ゴルフ同好会の活動報告です。

令和7年度の第9回コンペを11月21日(金)に実施しました。会場は甲賀市水口の名神竜王CCで、スコアはベスグロ83の福井さんを含め80台は2人、90台が7名、100以上が12名という成績に苦労の後がしのべれます。優勝は前回の八田さんに続いて80歳代の山本さんでした。準優勝は福井さん、3位は西村で

した。80歳代の活躍が目立つ最近です。

参加者は集合写真で前列左から西村、小出、巽、八田、小澤、山中、和田、福井、後列左から、森、西脇、田端、越村、谷、井上、世良、白木、米田、土生、堀井、山本、の各氏と山内さんでした。



.....

令和7年度の忘年コンペを12月8日(月)に実施しました。会場は湖南市三雲の甲賀CCで、スコアはベスグロ83での優勝の谷さんと3位に入った高村さんを含め80台は5人、90台が6名、100以上が9名でまずまずの成績だと思います。準優勝は堀井さんでした。参加者は集合写真で前列左から山中、山本、越村、巽、八田、谷、井上、後列左から和田、成宮、森、西脇、田端、米田、山内、堀井、高村、土生、小島、布施、の各氏と撮影者の西村でした。



.....

令和8年の新春コンペを1月17日(金)に実施しました。会場は甲賀市の富士スタジアムゴルフ倶楽部北コースで、スコアもベスグロ白木さんの81を筆頭

に80台が6名、90台が5名、100以上が6名とこの時期にしては上出来のスコアとなりました。連続優勝の谷さんの勝負強さ、準優勝とクラブコンペ優勝した最高齢の八田さんは立派という他ありません。3位は小島さんでした。参加者は集合写真で前列左から巽、八田、世良、山中、越村、谷、後列左から、西村、堀井、山内、田端、高村、小島、井上、西脇、森、和田、白木、の各氏でした。



.....

令和7年度を締める期末コンペを3月27日(金)に実施しました。会場は八日市事業所にも近い名門の名神八日市カントリークラブで、スコアはベスグロ優勝の谷さんの78だけが別格で、80台はなし、90台が6名、100以上が12名と皆さん苦戦の後がしのべれます。準優勝は西村、3位は高村さんでした。参加者は集合写真で前列左から山中、越村、八田、巽、成宮、小出、森、後列左から、山本、和田、井上、土生、本郷、谷、西脇、高村、堀井、山内、福井、小島、の各氏と撮影者の西村です。



.....

令和8年度の幕を開ける第1回コンペを4月13日(月)に実施しました。会場は甲賀市水口町の名神竜王カントリークラブで、スコアは80台がベスグロ81の西村とこのコースの月例競技優勝者でもある福井さんの2名だけ、90台が5名、11名が100以上と皆さん苦戦の後がしのばれます。昨年12月から連続優勝の谷さんがまたまた優勝して、連勝記録を4に伸ばしました。準優勝は西村、3位は越村さんでした。参加者は集合写真で前列左から西村、白木、八田、米田、福井、谷、巽、後列左から、山本、和田、越村、山内、土生、井上、西脇、堀井、森、小出、小澤、の各氏です。



グラウンドゴルフ同好会
西村 清司

春のコンペおよび総会を桜の開花に合わせて3/31日に計画したが、雨天となり4/7日に延期した、その日も雨で総会のみ伊勢屋で行った。コンペは4/14日に延期して実施した。総会は10名の参加者で、2025年度の活動報告と会計報告を行い、その後に次期リーダー選出を行った。リーダーに岡島 新兵衛氏を、サブリーダーに小森 比呂子さんを選出し、了承された。昼食をとりながら雑談に花が咲き総会は12時～14時まで行った。
2025年度活動実績では開催計画日数52日、実開催日数43日(雨天、雪等9

日)、開催実績82. 7%、延参加者数463名、8.9人/回、参加率67.3%であった。
2025年度中の特別賞は、DM賞、NP賞は従来から規約にあったが、難易度が高く達成できる人が少なかった。もう少し容易に賞が取れるようにと2024年度にFH賞、TH賞、NP残念賞、DM残念賞、TH残念賞等が追加された。従来方式では2個の所、改定により14追加の16個と賞の取れる機会が多くなり各自の楽しみが大幅に増した。

2025年度 特別賞			
特別賞名	氏名	個数	達成日
NP賞	田原 政子	2個	11/11,12/2
FH賞	安村 千恵美	1個	2/17
	石田 悦子	1個	2/17
DM残念賞	田原 政子	3個	4/15,5/20,10/21
	西村 清司	2個	5/27,12/23
	石田 悦子	2個	1/6,2/24
NP残念賞	富田 富子	1個	10/28
	岡島 新兵衛	1個	12/9
FH残念賞	西村 清司	1個	12/23
TH残念賞	石田 悦子	1個	2/17
	安村 千恵美	1個	3/24

【注釈】
* DM賞(ダイヤモンド):1Rにホールインワン3個
* NP賞(ナイスプレー):1Rすべて2以下
* FH賞(ファイブホールインワン):6Rでホールインワン5個
* TH賞(トリプルホールインワン):同ホールでホールインワン3個
* DM残念賞:1Rにホールインワン2個と他ラウンドで1個
* NP残念賞:3打が1個まじり
* FH残念賞:6Rでホールインワン4個
* TH残念賞:1個が他のホール



総会(伊勢屋にて)
.....

第60回コンペは4/14日に今代Bコートで11名の参加で行った。桜は満開時期を過ぎていたが2分程残っていた。天気も快晴とまでとはいかなかったが、まずまずのコンペ日和となった。優勝は北中 清氏、準優勝 野川 清市氏、3位 石田 悦子さんであった。優勝者はホールワンを4個出しスコア114点で2位のホールワン2個、スコア127点と大差を付けて優勝となった。

2025年度 コンペ実績			
開催数	第58回	第59回	第60回
開催日	2025.6.17(火)	2025.10.14(火)	2026.4.14(火)
開催場所	今代-A	養老 ゆせんの里	今代-B
参加人数	12名	12名	11名
優勝者	北中 清	西村 清司	北中 清
2位	岡島 新兵衛	富田 富子	野川 清一
3位	野川 清一	安村 千恵美	石田 悦子
H/O数	10個	4個	10個
優勝得点	120点	137点	114点

第60回コンペ 4/17 今代-Bコース



第60回コンペ 集合写真



第60回コンペの表彰 優勝 北中氏



第60回コンペ プレー中



第60回コンペ プレー中

●会員動向
ここ数年、新規会員の加入はなく年度毎に会員の高齢化と共に、人数が減少していく一方で、2025年4月の会員数は16名であったが2026年4月では14名となった。グラウンドゴルフは暑い日も寒い日も、又風の強い日も元気で練習しています。毎回歩行は3000～5000歩で仲間とおしゃべりしながらの軽い運動です。健康だからグラウンドゴルフをしているのか、グラウンドゴルフをしているから元気なのか、定かではありませんが大変健康に良いスポーツと思っています。グラウンドゴルフに興味のある方で、毎週火曜日に今代の河川敷GG場まで来られる方は是非ご一報ください。一緒に楽しみましょう。

第1、3ブロック合同CNW交流会

第3ブロックリーダー 矢田 一雄

2026年3月29日(日) 11時30分から南部コミュニティセンターにて2025年度下期のCNW交流会を開催しました。参加者は18名です。

支部からの活動実績・今後の計画を報告のあと、4グループに分かれて歓談しながら食事を取る。



そのあと最近恒例の室内で誰にでもできる軽スポーツを実施。今回は、「スローインビンゴ」。栗東市で考案され彦根市でマニュアル化・ホームページ化されたのを活用して、高村さんがプロジェクターでゲーム内容・ルールを説明してゲームに入る。4チームに分かれて勝敗を争った。



わー届かん！ 行き過ぎた！ 滑りすぎ！ サンド・レッドが天井に当たるで！ わーリーチを崩された！ ここに投げたらリーチやで！ などなどワイワイと。サンド・レッド(布製でお手玉のようなもの)が思うように投げられず、また思うところに止まらなくてなかなかリーチそしてビンゴに到達せず。それでもセット終了前にはビンゴ！ 成立することが多く盛り上がった。

②④ブロックCNW交流会

④ブロックリーダー 木曾 茂生

- 日時：3月21日(土) 11:00～14:00
- 場所：マーガレットステーション(ラベンダールーム)
- 参加人数：21名

今回も前回同様、ミニライブとしてマジック(手品)＋演歌ヴォーカル＋ハーモニカを実演していただき、素晴らしい内容で盛り上がりました。

ライブは3回目の趣向でしたが、毎回違う内容で目の前でのマジックがとても驚きで、楽しかったと好評でした。

3連休の中日で参加しにくかったこともあり、参加者がやや少なめの懇親会となりましたが、参加したの皆さんは話も弾み、前回同様のスペシャル弁

当も好評でした。次回は少し趣向を変えようかという感じで！



⑤⑥ブロックCNW交流会

白田 登司

今回マーガレットステーション2F会場に24年にオープンした「岡喜」さんのすき焼きご膳で舌鼓し、和やかに会員相互の皆さんと共有化が図れました。

会員の退会や体調を崩される方等がおられ、またブロック内2名が亡くなられメンバーの減少が危惧される。

皆さんに、CNW活動を今後も継続していくので、参加いただくようお願いをしました。



⑦⑧ブロック合同CNW交流会

⑧ブロックリーダー 森田 英一

⑦⑧ブロック合同のCNW交流会を3/8に計画し、下記のように実施しました。

1. 日時：令和8(2026)年3月8日(日) 12:00～14:00
2. 会場：中華料理「あたか飯店」(京阪びわ湖浜大津駅北西 徒歩3分)
3. 参加者：13名
[7ブロック] 井上 純、柴田 英彦、西脇 俊樹、水谷 幸宏、和田 信之、西山 克己、八田 崇史、三木 俊治、村津 道雄
[8ブロック] 富田 義彦、小林 宗和、今村 宣明、森田 英一

4. 内容

- ①開会の挨拶：森田、②乾杯：村津、③懇親会：デラックスプラン(飲み放題90分)
- ④滋賀支部報告：富田支部長
滋賀支部行事報告とPR…5/17支部総会、7/19 BBQ＋GG実施報告、12/6忘年会＋プチバス旅行、次年度支部総会を5/16に計画
- ⑤出席者近況報告：席順に1名ずつ2分程度で近況報告をしてもらった。欠席者近況報告は印刷して回覧しました。⑥記念撮影：森田、⑦閉会：森田

過去に草津の「あたか飯店」で実施したことがありましたが、閉店したため会場探しに苦労してきました。そんな中、ある会員の方から浜大津の「あたか飯店」の紹介があり、飲食代金を確認の上、「あたか飯店」で実施することにしました。飲み放題が1,500円と安価だ

ったので、臨時会費を3,000円(補助金を含めて5,000円)にしても、繰越金は半分程度残りました。次回も会費を抑えたいと思います。

ただ実施日が3月上旬の日曜日だったためか、参加者は減少して13名と過去最低でした。町内会での引継ぎのような公的な所用があった方もいて、実施時期の見直しが必要と感じました。

今回も食事をしながら、乾杯、支部報告、近況報告、記念撮影と全て時間内に終わることができました。懇親会としては盛り上がったと思います。

2026年度の交流会の日程は、リーダ

一会議で事前に決めて総会資料に載せることになったので、会員の皆様にアンケートをとり、上期は9/12(土)、下期は27/3/11(木)に決まりました。会場選びなどで工夫をして参加者の増加を図りたいと思います。



関東支部

カラオケ同好会

大部 征男

<12月度>

●開催日:2025年12月17日(水)

11時30分～16時30分

●会場：

[ランチ会] 11:30~12:30

海鮮居酒屋 魚鮮水産

[カラオケ会] 12:30~16:30

コートダジュール新横浜駅前店

●参加者：6名

思うように集まる事ができなかった同好会、今年最後の会は“歌い納めの会”として開催いたしました。久しぶりに参加した面々の近況報告に花が咲き、カラオケを忘れる一幕もありましたが“久しぶりで声が出るかな～”と言いつつ、ご自慢の歌声でカラオケを熱

唱、大いに盛り上がりました。

参加者(順不同)は、ランチ会から参加の森田さん、信本さん、安田さん、大部、カラオケ会から参加の星野さん、高橋さんの6名となりました。



ゴルフ同好会

野村 佳弘

2025年11月10日(月)、第49回秋季
ゴルフコンペを長竹カントリークラブ
にて開催しました。参加者は元田 烈、
唐澤 勝次、岸本 苅右、毛利 雅一、伊藤
政朗、信本 満雄、福邊 健次、野村 佳弘
でした。(敬称略)

前日の雨から一転、好天に恵まれ、最高気温が20℃、微風、非常に良いコンディションで行うことができました。二年半振りに唐澤様が参加され、80代3人、70代4人、60代1人の8名二組で和気藹々とラウンド、プレー後の懇親会でも充実したひと時を過ごすことができました。ダブルペリア方式でコンペを行いました。結果は、優勝は福邊 健次さん、二位は野村佳弘、バスグロは信本満雄さん、ニアピンは伊藤 政朗さん、毛利 雅一さんでした。

関東支部は、信本支部長の強烈な入会促進活動から60代の若手？の入会が進んでいますが、ゴルフをされる方が意外に少なく、参加者が増えません。物価高の影響でプレー費も上がり、今回はキャディ無しで行いました。このゴルフ場は、少しアップダウンがあり、高齢の方はきつかったと思いますが、皆さん元気にホールアウトされました。これも日々の鍛錬の賜物です。

今後も参加して頂き易い環境を作り、



会員の新規参加に期待して、ゴルフ同好会の更なる活性化に務めていきたいと思ひます。



ジョイフル同好会

「ジャズとクラシックをどうぞ」

at Café 横浜事業所 最上 克紀

ES024で音楽を聴こうというイベントを昨年(2025年)2回ほど開催しました。結果は、ES024への期待値がかなり大きかった分、落胆感というか、料理で例えると、素材の持つ良さを引き出せていない、残念な厨房男子の気分でした。バーナード・ショーの戯曲「ピグマリオン」に出てくる、強い下町訛りの娘イライザは、今のところパツとしないES024とよく似ています。なんとかして、すれ違う人たちが皆振り返る「貴婦人」に変身させたいという思いがありました。そう心に決め、参加してくださった方々と一緒に、ES024を洗練させるぞとそんな思いでした。

3月2日、集合したメンバーは3人、サブウーファを持って大部さん、差し入れのお菓子を持って信本さん、スペシャルアイテムを持参した最上、三匹の侍でした。いよいよ挑戦開始です。

サブウーファの力は実証済なので、ES024に魔法をかけることにしました。それは小さな、高さ20cmほどの3本足の花台です。ES024を机の上に直に置

くと、コーンが下向きのミッドウーファから出る中音域が詰まってしまう、ちっとも広がりません。小型SPを背が高いSPスタンドに設置することが普通です。ES024も少しでも浮かせられれば良からうという発想です。L側SPとR側SPとの距離は約1mくらいです。



ジャズピアノトリオのCDを聴きました。これまでとは違う、浮かただけで中音域が一気に伸びてきました。音がこもらず、“あれ良いじゃん”と言う感じに変身しました。これはまだまだ良くなるぞと予感させる変化です。信本さんはここで次の目的地に移動されました。

大部さんから2つの提案がありました。一つは、ES024のSP間隔をもっと広げること、二つめは、コーナーへの移動、部屋の角に置くことでした。さっそく事務室の隅にあるダンボールをどけ、入り口から小型の台を持って来て、こんな感じで、設置してみました。両SPをコーナー設置にすることで、とSP間隔は2～2.5mほどになります。これはオーディオの定石手法と言えばそうなのですが、いざやるとなると手間がかかります。この状態でES024を聴きました。すごい変化です。このセッティングであれば、サブウーファが無くても十二分に低音が出てきました。SPのコーナー設置は鉄板の定番です。

これに加えて大部さんのサブウーファ



を追加して聴くと事にしました。圧倒的な臨場感が迫ってきます。この状態で、ガンガン聴くことにしました。エディ・ヒギンストリオの「DEAR OLD STOCKHOLM」、井上陽水と玉木浩二の「夏の終わりのシンフォニー」やケルテスの新世界よりの第4楽章を二人で聴きました。前2回ではまったく出ていない、想像以上の奥行の深い音でした。

大部さんには予想通りの結果だったみたいです。私の印象は、コーナー設置により、天井、サイドの壁づたいに音が拡がり、ステレオ感と奥行きがより強調され、部屋全体に音楽が巡る感じです。あのイライザがレディに変身したように、何となく地味で野暮だったES024が、「マイ・フェア・レディ」に生まれ変わった瞬間を経験することができました。

予想を超えたES024の大変身を確認できたところで、Café YDCをお開きとしました。オーディオの面白さは、ただ音楽を聴くのではなく、システムや装置のあれこれをいじって、変化させ、工夫を盛り込むことで、がらりと変化する音を発見する楽しみだと、大部さんと語り合いました。このセッティングを、次回のCafé YDCの際にきっと再現しようと、大部さんと話し合いながらお開きとしました。



デジカメ同好会



高橋 正

●本多 修一 作品



東京浅草にて
「東京スカイツリー・アサヒビール本社ビル」

●白鳥 修 作品



散歩中のボタンの花



「東京二子玉川公園・帰真園」



湘南のコデマリの花

●信本 満雄 作品



チエンマイ寺院



ひたち海浜公園 梅とスイセン

●上月 圭司 作品



送電線の高所作業中



三浦海岸河津桜(小松池)

●後呂 眞次 作品



ベトナムホイアンの蓮池



つくば山麓に雄々しく起つ

●藤川 豊彦 作品



砂塵 1



砂塵 2

●小林 恒量 作品



清澄白河・春景



昭和記念公園・春景

●伊藤 照男 作品



イスタンブール寺院



イズミール・セシウス古代図書館跡

●高橋 正 作品



根津神社
「つつじ祭り」



グスタフ・クリムト展
「生命の樹」プロジェクター

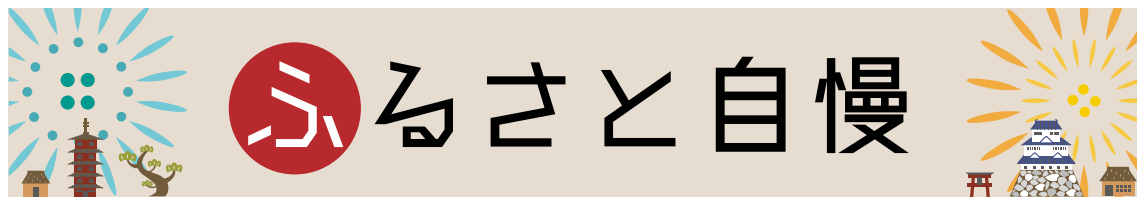
●毛利 雅一 作品



「幸手の桜まつり」
(関東の桜名所の中で人気のある場所)



「桜と菜の花のコラボ」



「埼玉県東松山市」

関東支部 桑島 孝

埼玉県の東武東上線沿線の東松山市で生まれ育ち、そこから南に15km離れた鶴ヶ島市にあった東光鶴ヶ島工場（現在の埼玉村田）に入社当時3年間勤務しました。その後の会社人生は都内の本社と海外を転々とし、最後の10年は鶴ヶ島勤務となりました。営業部門に50歳までおりましたが、その後事業部門管理部門と経験してきました。波乱万丈の会社人生でしたが、今振り返ると色々な経験をした事を今では懐かしく思い出します。

埼玉県のほぼ中心部の東松山市は生まれた当時は松山町と言っていましたが、市制に移行時愛知県松山市に遠慮し東松山市としたそうです。私の世代は松山と呼ぶ事に慣れており、地元では埼玉

県立松山高校、東松山市立松山中学とまだ未練たっぷりに名乗っています。

63歳で仕事が一区切りとなり 今では2か月に1度小中の同級生との飲み会に顔を出しています。幼馴染とは会えば〇〇ちゃんと昔の呼び方になり、74歳でも12歳当時に戻ります。その友人たちと（男女混合8人）修学旅行と称し毎年温泉旅行を楽しんでいます。この4月上旬も日帰りでしたが、群馬赤城山に桜と蕎麦、温泉と楽しむことができました。

東松山駅近くに創建以来1300年の箭弓（やきゅう）神社が在り、牡丹の季節、初詣でや初午の時は賑わいました。また当時はサーカスも境内にきて子供心に興奮していた記憶もあります。また小学の高学年になると放課後よく遊びに行ったものです。最近、MLBのラズ・ヌートバー選手の母親が東松山市出身とのことでヌートバー選手のマン



赤城山南面千本桜 2026年4月2日



箭弓神社

ホールの蓋を境内に設置したようです。神社本殿の前になぜ設置することになったのかはわかりませんが。

なんと恥ずかしい市役所の判断か。（因みに市長は高校の同級生ですが） 其れより東松山市出身で2015年にノーベル物理学賞を受賞した梶田 隆章さんを

もっと顕彰したほうが良いのではと思います。（駅前に像はありますが）

埼玉村田のグラウンドは昔、社員のクラブ活動だけでなく近在の方々に週末開放しており、小学生の頃から野球の試合で時々行っていました。当時の景色がまだ記憶にあり時々思い出します。

会 員 だ よ り

京都支部

定年退職後の時間の過ごし方(その2) その後の訪日観光客のガイド体験を通じて思ったこと

桐畑 善弘

1. はじめに

栄寿会の皆さん、こんにちは。

栄寿会だより No. 54に今回のタイトルと同じ拙文を掲載しました。今回の投稿は、8年が経過した今、当時の決意は果たして意図したとおりに実践できているのかについて振り返ってみることにしました。

2. 前回の反省後のガイド活動

(2. 1) 良いエージェントとの出会い

コロナ禍(2020年～2022年)の期間を除いて昨年まで主にお仕事をいただいていたのは海外の旅行代理店(エージェント)様からでした。きっかけはショートメッセージにて「我々の会社と仕事をしませんか」と提案をいただいたことでした。最初は少し怪しいなとは思いましたが、結果としてこのエージェントとの“契約”は決して悪いもの

ではありませんでした。

(2. 2) ガイド活動の実際

私はコミュニティでの所用もありますのでガイド回数はさほど多くありません。2023年以降現在まで計55件です。お客様の国籍は、このエージェントがアメリカの顧客を対象としているため、すべてアメリカ人、個人旅行なので、ご夫婦(+子供連れ)、複数の夫婦のグループ、親戚縁者のグループ、年齢層は40歳～70歳が多いようです。

観光地は、事前に大まかな旅程が提示されており、これに基づいてガイドが現場での観光時間・訪問場所、交通機関(通常は一般公共交通)、昼食場所等詳細を計画することになります。京都の場合は、伏見稲荷大社、三十三間堂、清水寺、金閣寺、嵐山公園など定番のところから通常3ないし4箇所を巡ること



哲学の道にて
(2025/05/15)

になります。

私は、性格上、“自意識過剰”なところがありますので、ツアーの日が近づいてくたびにものすごい緊張感に襲われてしまいます。お客様にお会いする直前までスケジュールを再々度確認するとともに、ここではこのように説明しようなどとスローな頭に叩き込む健気な努力を惜しみません。チョコッとでも肩を触れられればその瞬間に爆発しそうなほどの緊張感です。

3. 初めての湖北ツアー

ガイドを初めて経験した8年前と比べれば多少は技量が向上してきたかもしれませんが、今でも及第点をあげられるものは正直半分以下とっております。これらのツアーの中で最も嬉しかったものについて紹介させていただ



嵐山にて (2024/10/19)



京都御苑にて (2025/04/04)

きます。

私の生まれ育ちは、滋賀県の北部、湖北です。このあたりはゴールデンルートに較べれば桁違いに知名度が低く、訪日客がここを希望地とすることは奇跡に近いと思っておりました。しかし、1) 多くの戦国時代ゆかりの地、2) 四季折々の美しい自然、3) 伝統行事と信仰文化など、“渋〜い”魅力を秘めたところでは、2024年6月中旬の「サイクリングツアー」でした。その頃は梅雨の真ただ中だったので、私は毎日のご先祖様のお墓にお向き、当日の天候のことを必死でお祈りし続けました。雨のなかのサイクリングなど最悪に違いありません。

その日は前日とは違ってそれほど暑くなく、晴れ時々曇りだったことを知って私は最高に幸せでした…それはご先祖様からの完璧な贈り物でした。すべてが順調に進んだと思います。1) ご到着の後、コーヒーを飲んでいただきながらスケジュールを説明して納得してもらったこと、2) 賤ヶ岳古戦場の頂上からの最高の景色を眺められたこと、



湖北ツアー (2024/06/15)

3) 知り合いの食堂でランチ(湖北名物: 鯖ソーメン御膳)をいただいたこと、4) 古い日本酒酒蔵と醤油蔵を見学できたこと、そして5) 紫陽花が満開の余呉湖沿いをサイクリングできたこと等です。10人のお客様全員から、過分な感謝のお言葉をいただき、これまでの人生でトップクラスの達成感を感じることができました。

4. おわりに

退職後に始めた“趣味の範囲”の訪日客ガイドの反省に基づき、今回の「その2」では過去4年間に取り組んできた結果を振り返ってみました。

今後の第三ステージでは関西のゴールデンルートに固執するのではなく、むしろ生まれ育った湖北の魅力を発信することに軸足を移した方がお客様にとってより高い満足感が得られ、ひいては自分のガイドとしての価値を高められるのではないかと強く考えるようになってまいりました。後一年もすれば“後期高齢者”に突入します。今さら“借り物の観光地”について知った顔してガイドするよりも、染み付いている知識を自分の言葉でご案内することにより、感動を与えることができるので



湖北ツアー[余呉駅前にて] (2024/06/15)

はないかと考えるようになってまいりました。知名度の低さ、スポットへのアクセスの不便さなどハードルが高すぎることは百も承知です。しかし、それだからこそ挑戦し甲斐のあるタスクだと考えております。

同風会なる集まりの紹介

青木 香

現在は調達統括部になりますが、昔の資材部の仲間の集まりで、既に20年ほど歴史のある飲み会について記録に残す事も兼ねて紹介します。

発足時期は少し曖昧ですが、2003〜04年頃ではないかと思われます。

言い出しっぱはお酒の弱い園田 憲章さんが資材部のOB会らしき集まりを模索され、完全リタイヤで暇を持て余しておられた岡本勲さんを担ぎ上げ、つまり、岡本さんがこの会の顔役と居酒屋選定を、園田さんが残りの全てを仕切るとの役割分担ができあがりました。

そして京都駅周辺の居酒屋で普通の仲間内の飲み会を年に2〜4回不定期に開催されていました。その後、完全リタイヤされ園田さんがすべてを仕切る事になり、さらに数年後に何故か私が引き受ける事になりました。(同風会の名付け親は氏家敏行さんです)



2012年11月25日 旧明倫小学校前にて

初期のメンバーは岡本勲さん、杉本俊一(故)さん、前山彰(故)さん、田中憲正さん、園田憲章さん。その後、氏家敏行さん、高田寿彰さん、金正義夫さんや私が加わりました。

既に亡くなられた木下達夫さん、津村吉啓さん、横山幸二さん、奥村順和さんたちも参加されていました。最近では丹羽寛さん、前田信行さん、蘭牟田耕司さん、鈴木太など若手も集まる様になって来て賑やかになり、さらにここ数回は女性の参加者も増え、20名以上の一層華やかな集まりに成長してきました。

いつもは飲みながらワイワイと騒いで楽しむぐらいでしたが、先日はこの会の立役者で最長老の岡本さんが米寿(1938年5月生まれ)を迎えられるとの事で黄色いちゃんこを着てもらい盛大にお祝いし、良い思い出作りができ喜んでいました。

また、この会のメンバーか営んでい



2026年04月15日
岡本さんの米寿
(四条烏丸)



2025年04月17日
ホテルグランヴィア京都

る清水三年坂美術館に近い「清水焼販売とコーヒー・宇治茶の店、京清水丹羽」を借り切り、持ち寄りでした事もありました。

今は春と秋の年2回、昼飲みの開催で、参加者が多くなる分、幹事としては日程の調整や場所の設定に大変ですが、ボケ防止と思い続けています。

昭和に生まれ平成時代にかけて同じ職場で共に働いたメンバーとこうして集まってお喋りをして楽しい時間が持てるのも村田製作所が良い会社であったとの証ではないかと思っています。

近況報告

岩崎 哲也

こんにちは。岩崎 哲也です。近況をご報告いたします。私は2020年7月に村田製作所を定年退職しました。顔と頭以外には特に悪いところもなくまだまだ働ける体調と働く意欲もありましたので、第2の仕事では、世のため人のために少しでもお役に立てればとの思いの下に再就職活動が続け、ご縁があって、生まれ育った京都に拠点を置く、国際協力NGO「公益社団法人日本国際民間協力会(NICCO)」*で、2022年6月からお世話になることとなりました。2023年には、ヨルダン・アンマンに駐在し、青少年更生支援事業(犯罪を犯した青少年が罪の確定まで一時的に収容される更生施設での職業訓練・心理ケア支援)を担当しました。2024年・2025年には、ルーマニア・ブカレストに駐在し、ウクライナ人道支援事業(ウクライナ・オデーサ州医療施設への

医療設備供与)を担当し、今年2026年もまもなく(6月)、ルーマニアへ渡航予定です。ウクライナへの日本人入国が制限されているため、隣国ルーマニアに拠点を置き、ブカレストで物資を調達し、ブカレストからウクライナ・オデーサ州イズマイル市にトラックで約5時間かけて物資を届けます。ウクライナは、2022年2月の紛争開始以来、国防に重点的に財政配分しているため、医療施設は十分な運営資金を確保することができず、医薬品や器具の更新や補充がままならず、国内避難民や市民は十分な医療ケアを受けることができない状況にあります。こうした中、NICCOは、外務省からの助成金を得て、ベッドや医療用冷蔵庫などの医療物資を供与する事業を実施しています。ウクライナの現場を訪れることは難しい



ブカレストで物資積込を終えたNICCOスタッフ(NICCOパネルを持つ岩崎哲也)
(2025年6月)



ヨルダン・アンマンで参加したテニス・トーナメント大会(左から3人目:岩崎哲也)
(2023年5月)



NICCO ウクライナ人道支援
事業紹介YouTube
(ジャパン・プラットフォーム制作)

<https://youtu.be/XZkivXTmHt0?si=SP7QiaDB0h6C0IYs>



NICCO 職員紹介
ウクライナ事業担当
岩崎哲也

<https://kyoto-nicco.org/projectblog/>
【職員紹介】ウクライナ事業担当/



NICCOに寄付する
注)「寄付については個人での判断であり、
栄寿会として推奨しているものではありません」栄寿会事務局

https://congrant.com/project/nicco/13302?spt_route=A7R9wEdKYpimUcCY



東北大学に奉職し、今年の2月から14年目にはいります。仙台で迎える正月は今年が初めてだったのですが、昨年大晦日から、風邪をひき、自分と学生の手紙締め切りの1月5日に間に合わすため、無理をして徹夜しました。

その結果、風邪をこじらせてしまい、1月6日夜、気管支炎で緊急入院し、約2週間の治療にあたっています。すっかり、無理のできない体力になったことを実感しました。私が東北大学の今の研究室(江刺研一田中研)に所属するまで、当研究室から村田製作所へ就職する学生はほとんどいなかったのですが、私が当研究室に奉職してからは5、6名、村田に就職しました。毎年、3、4名の学生を見ているが、年々、学生の質の低下が著しいです。特によその大学から、修士で東北大学に入学して学生。日本の将来が予想できます。

今まで、健康は当たり前だと思っていたのですが、今年は、健康第一の生活を送りたいと思っています。皆様の御健康を祈願いたします。【門田 道雄】



退職後、まる9年が経過いたしました。この間、いつも時間に追われてきているように思います。自分の関心事を掘り下げるための活動、家事、コミュニティへの参画などです。あわただしい日々の連続ですが、そのいくつかは自分の「成長」にも役立ってきたような気がしています。なにはともあれ、心身の健康維持が一番！私は、「いつまでも自分の脚で行きたいところを好きなだけ歩きまわられる“口コモな身体”維持」に心がけております。

【桐畑 善弘】



栄寿会2026年新年会に参加して

最近の村田製作所の発展は目覚ましく24年前とは全く違う姿となっており大きな隔たりを感じます。岩坪副社長の講演内容に感動し、HPを見てそう思いました。今後とも地元で愛される企業、文化の発展に寄与する会社経営に邁進して頂きたいと思います。今年は43名の参加がありましたが同世代の仲間の参加が少なくすこし寂しさを感じました。【平野 和世】



お陰様で86歳を迎えました。JASSクラブのお世話をさせていただき他業種のOBの皆様と交流させていただいています。もう少しの間このまま交流を継続したいです。皆様もお元気でお過ごしください。【國司 保夫】



退職時からはじめたDIYでの家の修繕補修(うちの中だけなので大したことはできませんが)、ちょうど回ってきた管理組合の理事(町内会の役員みたいなものです)なんかをやりながらいたって元気に過ごしております。【大井 隆明】



昨年、10月に完全リタイアしました。今は畑づくりで収穫を楽しみ、ジム通いにトライし、地域サークルで久方ぶりに絵画を始めました。また、昨秋オーストリア、ハンガリー、チェコ、スロバキアを訪れ旧ハプスブルク帝国の文化を堪能しました。特に学友会館ではウィーンフィルを鑑賞し、こんなに「音」に感動したのは初めてでした。【島谷 範雄】



《五目飯メール》

中国 北京市に湯志强さんという友人がいます。

彼は、嘗て村田製作所と中国 第798廠という国営企業との合併会社、北京村田電子有限公司を設立運営した時、798廠側の代表であり北京村田電子有限公司の副総経理だった人物であります。合併契約の交渉段階から合併会社の設立後の経営において、かなり頻繁に激しく論争した相手でした。それでも、休日には日中戦争勃発の地、盧溝橋や北京原人の化石出土地などを案内してくれたり、酒を酌み交わしながら唐の詩を語り合った仲間でもあります。私が北京村田を離れ、村田製作所を退職した時、イの一番にメールをくれたのも彼でした。それ以来25年余、折に触れメールの交換が続いています。彼は奥さんや家族を連れて京都にもやってきました。

私と中国との関係は、故村田治氏の部下の時代、中国の文化大革命が起こる前の日中友好交流会やLT貿易による交易会などに代理出席していた時から数えると結構長い縁ではありますが、お恥ずかしいことながら中国語を話すことができません。中国語の参考書を何冊も買い込み自学自習したつもりですが、成果はゼロに近い状態です。湯さんとのメールの交換にも一苦労ですが、ボケの進んだ我が脳ミソには良い体操だと思い、一生懸命頑張っている次第です。

中華人民共和国の国語文字は、簡体漢字です(元字である繁体漢字は台湾で使用)。その中国語のWORDのようなアプリを持っていないので、簡体漢字だけを使用してのメールを打つことができず、乱暴なことながら簡体漢字

(PCのIMEパッドやコピペした自作辞書からの)、繁体漢字や日本の当用漢字が五目飯のように混じった誠にひどい文章の中国文メールを送信しています。教養ある湯さんならば判読してくれるであろうとの甘えの上でのことです。ところが、一年半ぐらい前から彼と私のメールの交換に、時々2、3週間、時には2か月余も掛かるような不可解な現象が起きだしました。特に長文のメールの場合が多いようです。ウィルス対策ソフトにより排除されたのではないようであり、原因は全く判りません。私の勝手な想像では、中国のメール検閲、特に外国人とのメールには厳しくAIなども駆使して検閲を強化したのだかなと思っています。特に私の五目飯メールなどは怪しいとAIがストップしているのではないかなと思っています。湯さんから、メールなどには明確には書けないけれど 北京側で事情聴取でも受けたのではないかと臭わせるような文節がある(私の勘繰りに過ぎないか?)メールが来ました。やはり中国は恐ろしい国の一つだと思っています。

私が高校生時代に読んだ、評判の未来恐怖小説、ジョージ オーウェルの「1984年」という小説に描かれた厳しい監視社会が、1984年ではなく約40年遅れで、中国で実現しつつあるのではないかと考えている今日この頃です。

90歳老耄【藤原 由嗣】



今年で77歳になりました。特に悪いところはなく、剣道と居合道を頑張っています。昨年居合道七段になりました、これで福井県はじめての剣道七段、居合道七段となり福井県の新聞に大きく掲載されました。これからも稽古続けていきます。【大嶋 雅典】

京都支部 会員短信

 お陰様で 4月3日 無事83歳を迎えることが出来ました。今のところ視力も聴力も記憶力？も特に不自由を感じず過ごしております。不自由と言えば、先日栄寿会費をいつものようにパソコンからネットバンキングで振り込もうとした際、振り込め詐欺やフィッシング詐欺では？と注意喚起を受け、スマホの金融機関専用アプリから振り込みを推奨され、スマホの本人確認や金融機関に登録済みのメールやSNSに送られてきたワンタイムパスワードでようやく振込完了。この間パソコンとスマホを往復。また金融機関ごとに専用アプリを設けており、その操作方法もマチマチ。詐欺防止のためとはいえ高齢者にとっては不自由な世の中になったものですね。【中村 武】

 いつもお世話になります。富山県氷見市の義永喬士です。いよいよこの5月に85歳の誕生日を迎えます。最近不整脈で入院し手術を受けました。主治医からペースメーカーを入れるように指示があり5月中旬頃に再入院します。暫く栄寿会行事の参加もしていませんので体調の回復に励み行事に参加できるように頑張ります。【義永 喬士】

 81歳を迎え、体も年相応に悲鳴を上げてくるものですね。近況報告を送付しますので、よろしく願います。町内の永寿会&地域の永寿会連合会の会長と町内のふれあいサロン(子供から老人まで)のお世話であつという間に時が過ぎていきます。健康は年齢相応で過ごしております。【安藤 勝義】

 誕生日祝いのメール ありがとうございます。卒寿を迎えましたが、この年になると身体の衰えもあって昨年の暮れに難病(再生不良性貧血)に罹患していることが判明しました。治療を始めましたが、治療薬の効果は小さく副作用が多いので内服薬の量を調整して輸血療法を併用しています。【南井 喜一】

 古代インドの人生観に四住期があります。馬齢を重ね、私は正に人生の最終段の遊行期に入っています。遊行期とは人生の最終段階を静かに過ごし、我欲のとりわれを取り除き、心を浄化して悟りを求めるとあります。そんな高貴な生き方は、とてもできませんが、少し立ち止まって肩の力を抜いて、もう少し自然体では考えています。人生の密度を濃くしながら、傲慢にならず、自分というエゴに注意しながら、空気のように生きられたら理想ですが。【長谷川 直】

四住期(しじゅうき)とは、古代インドの哲学において人生を四つの段階に分ける考え方です。具体的には、以下の四つの段階があります：

- 学生期(がくしょうき):
0～25歳、学びと成長の期間。
- 家住期(かじゅうき):
25～50歳、家庭を持ち、社会での役割を果たす期間。
- 林住期(りんじゅうき):
50～75歳、精神的な成長を重視する期間。
- 遊行期(ゆぎょうき):
75～100歳、解脱を目指す最終段階。

京都支部 会員短信

 毎年末に女子大で90分の講義を行い、担当の先生から厳選のお酒を送って頂くのが楽しみで、今年も来ました！俳句は、総合誌からぼちぼち寄稿依頼が来るようになりましたが、到底メシを食べるレベルではありません。【大島 幸男】

 82歳の誕生を大過なく迎えることが出来ました。最近目にしたデータで日本人の2025年男性平均寿命が81歳超(自分が生まれた年代は50歳前後)とありました。80歳を越えて、自分は長生き出来たなと思っていたのですが、このデータを見て、何だ平均寿命をやっと超えたばかりかと認識した次第です。年々体力、知力の衰えを自覚していますが、認知症防止の三要素「運動・社交会話・思考」を意識しながら菜園・熱帯果樹の世話や旅行、それに85歳越えのゴルフプレーめざして日々過ごしたいと思っています。【田中 義之】

 約一年前の経験について 'コロナ合併症'
今年2月末日で83になります。人生百年時代とは言え立派な高齢者です。ほぼ一年前コロナに罹り肺炎を併発したので約2週間入院を経験しました。人生初の命にかかわる経験でしたが、幸いコロナ特効薬が開発されていたこともあり事なきを得ましたが、高齢の免疫力低下は侮れないと痛感しました。皆様もご自愛ください。【柴田 一寛】

 滋賀県文学祭小説の部で5回目の特選をいただきました。「天魔と天王」という明智光秀を主人公にした長編もリリースしております。ご希望の方は実費1,200円でお送りします。bigbear1423@yahoo.co.jpまで。【吉野 幸夫】

京都支部 会員短信 [新年会案内時]

 まだ脊椎手術後の後遺症と消化器の持病があり、無理ができないため欠席します。皆さんで楽しい時間をお過ごしください。←← ChatGPT 模範回答【阿部 富士夫】

 元気に暮らしております。【増山 和則】

 少しずつ体は弱ってきていますが、なんとか元気で過ごしています。【井上 亨】

 膝の痛み、その他健康に不安があり、参加が難しいです。案内頂いたのに申し訳ないです。村田製作所の発展を祈念しています。【義永 喬士】

 各種の地域活動に関し、主導あるいは参加をしています。ムラタ卒業生は地域貢献に頑張っています。【武田 一伯】

 近況:特に変わりなく、元気にしております。【田端 隆】

京都支部 会員短信 [新年会案内時]

 元気で過ごしています。クラシックギター、ピアノ、弓道など趣味の時間とその交流を楽しんでいます。【多田 裕】

 相変わらず中小企業でバイトしてますので、なかなか行事に参加できずにすいません。岩坪さんにも久しぶりに会いたいのですが、【野路 孝志】

 昨年末に3泊4日で心房細動の手術入院しました。1/26の経過観察を予定しています。【平野 和世】

 相変わらず柑橘栽培に励んでいます。今は伊予柑、はるみの出荷準備で忙しくしてます。この後は甘平、デコポンの収穫へと続き、GWのカラマンダリンで今シーズンが終了です。後期高齢者の仲間入りをしましたが、体の動く内は柑橘栽培を続けて行きたいと思っています。【家木 英治】

 2025年7月に65歳で再雇用定年となり、栄寿会に加入しました。金沢にて、ずっと続けてきたライフル射撃を生活の中心にしてく予定です。【丸山 貴司】

 元気しております。昨年は滋賀県文学祭において、小説の部特選、随筆の部特選をいただきました。また、アジア文化社主催の「銀華文学賞」に短編小説が入選しました。長編小説「天魔と天王」を自費出版しております。ご興味のある方は吉野まで連絡ください。【吉野 幸夫】

 入りがたてですので、多くの方と交流できる貴重な機会ですし、参加したい気持ちはありますが、まだ現役で仕事している都合もあり、欠席させていただきます。ご案内、有り難うございます。【小林 玄樹】

 相変わらずお山登り続いています。【豊島 功】

 年齢相応の生活です。外出すること減りもっぱら音楽、映像が相手です。ただTV番組は苦手となりました。断捨離もすすめてますが中途半端です。体力が残っているうちにしておくべきでした。【松井 隆司】

 年齢相応を目標にボチボチ暮らしています。【森 義也】

 栄寿会理事として活動中、また今年からパソコン同好会に加入した。【徳田 有】

 秋のバス旅行は風邪ひきで急な不参加で皆様にはご迷惑をお掛けいたしました。昨年年初より足取りは少し改善しています。7回目の年男を迎え早速に運転免許の更新通知案内が来て取り組む準備をしています。今年もよろしくお願いします。【浅野 勝】

 長時間外出に困難を感じていますが、自宅では、比較的元気に過ごしています。【多田 宏】

 地域活動で忙しくしています。【毛利 晃】

京都支部 会員短信 [新年会案内時]

 加齢黄斑変性を患い失明は免れ有難く、元気にしています。【古川 満昭】

 日々是好日で 過ごしています。【澤田 芳長】

 酒は止めましたが元気で、発明、水彩画、生物学、タイガースなどを楽しんでいます。【井上 二郎】

 元気に山歩きその他のアウトドア活動等を楽しんでいます。【田中 信男】

京都支部 会員短信 [総会案内時]

 まだ細々と仕事をしていますのでなかなか参加できずに申し訳ないです。【野路 孝志】

 おかげさまで、小生1/週のジム通いで変わりなく過ごしています。今春から9人の孫の末っ子が大学通学のため預かっています。毎日女房が献立に悩み小生も体重が増加。【田中 重晃】

 膝が不具合で歩行や駅の階段の昇り降りに痛みがあります。ほか家族の体調にも問題があり不参加とします。残念ですが加齢によるものです。【中村 正嗣】

 最近 体力、気力とも衰えていますが 何とか元気に過ごしています。【八木 啓三郎】

 歳を重ね、色々なところにガタが出て来ました。とは言え趣味の年を重ねる事は、体にガタをも忘れさせる力があり楽しく過ごしております。【増山 和則】

 変わらず元気に過ごしています。リタイア後に始めた弓道は二段合格まで行きました。【多田 裕】

 このところ体調不良の為残念ながら出席することができません。【岡田 健児】

 元気で柑橘栽培に励んでいます。今回は日程が合わず欠席します。【家木 英治】

 常々お世話様になっております。私はいつも、①キョウイクと②キョウヨウのために時間に追われっぱなしです。(①今日行くところがある、②今日用がある(^)o(^)) 今年NHK大河ドラマ「豊臣兄弟」の人気もあり、湖北にあるゆかりの観光地はどこも大忙しの様子です。あと数ヶ月もすれば私の田舎(賤ヶ岳の近く)も登場すると思います。【桐畑 善弘】

 脊柱管狭窄症のリハビリ中です。【多田 宏】

 春先から体調不良で外出を控えていますので不参加でお願いします。【久保田 源七】

 睡眠時無呼吸症について京大病院呼吸器内科を受診することにしました、舌下神経刺激法について適用可能か検討するためです。【加納 修】

 当日は地域での共同作業があります。元気です。【武田 一伯】

 栄寿会行事欠席が続いています。残念なことです。メール・冊子などで繋がりあります。頭は動いているようで読書・パソコンやスマホいじり・アマゾン・YouTubeなどの映像で世間を感じています。気が付けばつまらないTV放送はみなくなっていました。多少は歩けるので買物・散歩もしています。悩み事は車免許を返納しなければと思う一方不便さに決断できないことです。医療保険もとうとう年齢オーバーで継続できなくなっていました。移り変わりの早さを実感しております。【松井 隆司】

 ご無沙汰してます。もうすぐ72歳になり、ぼちぼち終活スタートです。【佐原 広泰】

 責任のない、プレッシャーのないことで、それでもバタバタと過ごしています。【浜地 幸生】

 年相応に体は弱ってきていますが、なんとか元気で生活しています。【井上 亨】

 去年10月に10分歩くと左足が突っ張って5分休んでまた10分という具合。家庭医の内科で両足、両腕に測定腕帯を付け血圧を測定(これで足の静脈が正常かを判定)血流は異常なし。整形外科に行くように言われた。整形外科でレントゲンを撮り、脊柱管狭窄症が判明。若い女性の理学療法士のもとで週1回で12月末までリハビリを行い、今は腰の牽引だけに整形外科に通院しています。10分も歩けなかったのが今では2kmも難無く歩けるようになりました。Dr.に月1ゴルフもOKを頂きました。【光川 寛】

 何とか元気にやっております。皆様もお元気にお過ごし下さい！😊【綿貫 彰】

 体調が悪いわけではないのですが、一つ精密検査を受けたら、次はこれもあれも調べましよう、と、続いています。今まで何もしていなかったもので、今年は言われるまま検査を受けています。申し訳ないのですが、総会の日も検査日になっていますので、参加できません。【椎村 二郎】

 元気です。【野口 博司】

 齢相応を心掛けています。【森 義也】

 いたって元気にしております。【大井 隆明】

 お陰さまで 元気に過ごして居ます。日々畑の野菜作りを楽しみつつ空き時間は あそこ、ここが痛いと言いながら イチゴハウスブドウ畑の仕事を手伝い収穫の楽しみを味わっています。栄寿会の行事も 楽しみに参加させてもらっています。有難う御座います。【西村 藤恵】

 初めての山陰旅行鳥取砂丘砂の美術館コナン、とっとり花回廊足立美術館松江城周辺散歩、小泉八雲記念館旧居出雲大社観光するには2泊3日はあっという間、小泉八雲に関する本を読みたくなくなった。【川原 京子】

 今年で70才となります。昨年11月に安土城シンポジウムを主催し、歴史界の重鎮 小和田哲男先生との共演で真実の安土城について講演と討議をしました。年始早々、滋賀県ふるさと県人会では歴史講演と信長パフォーマンスをして、好評でした。今年は、安土城築城450年祭です。70才過ぎても頑張ってヒストリア・ノブロウとして夢を追いつけます。【尾崎 信一郎】

 一年三か月患った中耳炎もやっと回復しました。しかし気が緩んでしまうとちょっとした事で踵いたり体をぶつけたりして苦笑いしてしまいます。最近は月一回程度友人と町内バスを利用して滋賀県内の歴史と観光を楽しんでいます。皆様もお身体を大切にお過ごし下さい。【青西 きみ子】

 昨年は、栄寿会行事12月湯の山温泉バス旅行へ お昼の食事美味しかったです！久しぶりの再会にバスの中で、話が弾みましたね！役員さんの楽しいゲーム 企画して頂き参加賞まで頂き有難うございました。【澤地 洋子】

 毎月5日程の入院しながら抗がん剤治療をしております。その他は学童の見守りや、シルバーの墓園管理の仕事に行ってます。なかなか栄寿会行事に参加できなくて申し訳ないです。【山本 徹】

 毎年の誕生日カード、ありがとうございます。もう退職して11年になります、何をしていたのでしょうか。あれこれ考えていたはずですが、何もできないまま時間が過ぎていきますね。あえて言えば、団地内のオーディオ装置を使って月に2〜3回“ジャズを聴こう会”を開催していますが、その縁で野洲のF氏宅で年2回、ジャズ・バーを開催させて頂いています。F氏宅の装置は、雑誌に出てくるようないわゆる高級機で、きれいな音を求めた一つのサンプルとも言える装置です。定員5名(F氏含め6名)ですが、各々が“これを聴け”というソースを持ち寄り楽しんでいます。栄寿会の方も、いらっしゃいますよ。てなことで一応元気ですが、また右足が閉塞性動脈硬化症で詰まりかけています。この4月に手術をしますが、なんと4回目。ステントを入れる予定ですが、これでまた詰まれば次は人工血管だそうです。てなことで、ではでは〜!! 【木曾 茂生】

* 滋賀支部 会員短信 *



有り難うございます。無病息災とはいきませんが、なんとか元気にすごせています。月一回の通院で高血圧と高血糖の治療を受けています。自分では まあまあ元気

なほうと思っています。年に4～5回の家内との旅行やグランドゴルフ＆ゴルフを楽しんでいます。無理せず気楽にをモットーに長生きしたいと思います。【小杉 正治】

関東支部

* 関東支部 会員短信 *



ムラタを退職して2年、67歳になりました。

再就職して毎日1時間半かけて通勤していますが、電車で立ちっぱなしでは辛いです。最近は堂々と優先席に座っております。職場は独立行政法人というお役所で、雰囲気にも慣れました。担当する情報処理関係の仕事はいたって気楽、残業もなければしがらみもなし。

時間が余ったら、データベースのクリーニングで時間をつぶします。

しばらくは、このささやかな幸せが続けばと感じています。【山川 明昌】



このたびはお祝いメッセージをいただきありがとうございました。おかげさまで66歳を迎え穏やかに過ごしております。

非常勤の仕事は続けながら、できるだけ毎日散歩やジョギングしながら音楽やradikoでラジオを聞き、お気に入りのYouTubeを視聴し、友人とのゴルフや呑み会を楽しみつつ、家族との時間も大切にしています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。【園田 聡】



お陰様で77歳喜寿になりました。これまで大病することなく過ごせたのも、丈夫な子に産んでくれた両親、家族始め関係者の皆様のおかげと感謝しています。

2月末に、通算30年住み慣れた横浜を去り愛知県瀬戸に戻ります。この間、世界遺産平泉、富岡製糸場、日本三景松島、青森ねぶた、秋田竿燈、東北の温泉諸々、河口湖＆静岡から見る富士山、都内の庭園、浅草演芸場、歌舞伎など色々堪能させて頂きました。愛知に戻ったら、京都奈良を散策し、中国四国九州にも出かけたいと思っています。そのため、今まで以上に体調管理に努め、ジムでの筋トレ、ウォーキングで体を鍛えます。

【伊藤 政朗】



私の誕生日は、桜が満開の時期で、老体には厳しい冬から解放される時期です。86歳を迎え多少不具合な体調ですが、年相応の日常生活を過ごしています。昨年運転免許書を返還、自家用車を処分し、不便を感じるも体力維持の為歩きに努め日々散歩を楽しみながら取り組んでいます。【唐沢 勝次】

* 関東支部 会員短信 *



お世話になります。近況をお知らせします。一年前に報告した件で、私は「元気ジム」に通い始めている事を申し上げました。その結果心配していた私の生活に変化がありました。それは、トイレでの立ち上がり及び立下り時に、近くに有る安全バーにつかまる必要がなく、よろける事なく、安全バー無視で立上がり、立上がりりができた事です。年を重ねると、下(シモ)に関する事が気になっていましたが、このままで「元気ジム」に通い続ける、続けられる事が老いた私の生活のバロメーターと自覚しています。この五月は私の90才のスタート月、「老木に花策がごとし」とはいかないまでも、近くの大通公園の中を、若い人のジョギング、ウォーキングする中にまじって後を追って努力していくつもりです。以上 乱筆乱文失礼します。【菅野 仁巳】



この4月29日で74歳になりました。運転免許証の更新も無事に今月終えました。雪道山道走行が好きで年2～3回雪を求めて温泉旅行に行っていました。昨年12月末塩原の雪道でヒヤッとしそろ雪道はやめようと考えています。

【桑島 孝】



近況報告ですが、特に変わった事はありません。週に6日間、午前中スポーツクラブに通いランニングマシンで汗を流しています。特に、クラブのサウナで更に汗をかくのは爽快です。以上です。

【佐々木 光春】



定年退職後、早いもので60代最後の年を迎えています。相変わらず、業界団体の仕事と栄寿会役員業務中心の生活を過ごしています。「健康なうちに、やりたい事をしよう」ということで、9月に大谷選手の二刀流全盛期観戦のため、LAへ行きます。サッカーWCも行ったかったのですが、これはTV観戦で我慢しました。【野村 佳弘】



ご連絡ありがとうございました。【山本 武】



誕生日のお知らせ有難うございました。関東支部の新年会、40年ぶりに「高圧パック」の話が京都支部の方から聞け懐かしさが蘇ってきました。当方体調、一昨年二度受けた手術の回復、予定の数か月を大幅に超え約2年、更に体力に至っては今だに元に戻らずじまいです。歳を取ってからの手術はリスクが大きいくづく考えものです。県の温暖化防止、卓球のボランティア以外町会での役員活動セーブするつもりが高齢化で引き受け手もなくゆっくり静養とはいかない有様です。栄寿会行事、体に負担にならない範囲でこれからも参加させて頂ければと思っていますので今後とも宜しくお願いします。【井上 圭司】



京都支部

篠原 健一様

本年5月に再雇用契約満了により村田製作所を卒業いたしました、元知的財産部の篠原です。私は1984年4月に新卒で入社して以来、6年間のTMC出向時代(1993年4月～1999年3月)を含め、退職まで一貫して知的財産業務に携わってまいりました。

卒業して改めて感じるのは、何よりも村田製作所の発展です。大学卒業当時、同級生に村田製作所の名を出しても、どんな会社か分からず、中小企業だと思う人も少なくありませんでした。その会社が厳しい国際競争を生き抜き、今なお成長を続けていることは、うれしい誤算であり、諸先輩方のご尽力の賜物と深く感謝して

おります。同時に、密かに「先見の明があったのでは」と思うところでもあります。

思い起こせば、幼稚園入園以来、ずっと「朝起きて出かける」生活を続けてきました。これからは、物心ついて以来初めてとなる「どこにも行かない日常」を、ゆっくり味わってみたいと思っています。

このたび、諸先輩方の仲間入りをさせていただくことになりました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



滋賀支部

櫻田 清恭様

2025年12月末で村田製作所EMI事業部(野洲)を58歳で早期退職した櫻田です。

ムラタ28年間のほとんどの期間を有機系材料開発に費やしましたが、数年間だけFMC/IMCでコンデンサ開発も担当させて頂きました。全てが思い出深い経験であり、たくさんの方々にお世話になりました。

現在は家業『株式会社桜田商店』の代表として、父と息子に挟まれながら、慣れない経営にまい進しております。

元々は家業を継ぐのを避けてサラリーマンをしておりましたが、息子が父の後を継ぐために働いていたことと、高齢の両親のそばに少しでもいたいという思いから、大阪の家業に専念することを決断し、何とか継続し発展させ、10年後に息子に譲ることを目標とし日々取り組んでおります。

栄寿会の皆様、これからも宜しくお

願い申し上げます。



山田 之啓様

1990年に入社後、八日市事業所で圧電関連に10年、野洲で開発に20年携わり、最後は本社にて新規商品の営業に従事いたしました。



会社の思い出は、若い頃に皆でバスで行った慰安旅行です。あの頃のような賑やかな交流を懐かしく思い、栄寿会に入会いたしました。

現在は彦根市に在住。温泉・サウナ巡りのほか、趣味の音楽活動ではギターと歌を嗜み、オリジナル曲をSpotify等で配信しています。

OBの皆様とまた楽しい時間を共有できれば幸いです。よろしくお願いいたします。

岩崎 寿稔様



昨年11月末に65歳で退職し、今年4月より栄寿会に入会させていただき岩崎寿稔と申します。

1989年1月6日に28歳で八日市事業所 原料製造部へ中途入社し、その後2001年9月に第一セラミック製造部、2011年3月に第四セラミック製造部で

お世話になりました。2025年11月20日に65歳で村田製作所を退職いたしました。

この2月に入会案内をいただき、同封されていた「栄寿会だより No.67」を拝見しましたところ、以前お世話になった方々の記事や写真が掲載されており、懐かしい気持ちで読ませていただきました。皆さまが私のことを思い出してくださり、「ああ、あいつか!」と思っていただければ幸いです。

現在続けている趣味といえば沖釣りくらいですが、最近は近所の仲間と年2回ほど楽しんでおります。

何の取柄もない私ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

秦 俊夫様

昨年10月に再雇用契約満了となり、晴れて栄寿会に入会させていただくこととなりました。秦でございます。どうぞよろしくお



しく願います。40余年の長きに渡り、回路モジュール商品開発・設計、アプリケーション提案に基づくデバイス商品部の運営などに携わりました。皆様方のご指導、ご協力をいただきながら村田製作所の一員として働き続けられたことに感謝いたします。

退職後は、ほぼ毎日、住まいの近江八幡市内を散歩し、今まで素通りしていた神社やお寺に参詣し、由来などか

らの新たな発見に心躍らせています。また、家族サービスと称し、のんびり旅行に出かけたり、勝手気ままな趣味の囲碁やマラソンに勤しんでおります。

囲碁は下手の横好きで終わらぬ様、改めて勉強し直すつもりで、毎日工夫をしながらコツコツと取り組んでおります。ですが、筋悪の改善には相当な時間を要すものと思います。

マラソンの方は、昨年3月、村田製作所がスポンサー企業であるびわ湖マラソンに出場、ご覧の通り何かの間違いかとも思われる夢の様なゼッケンナンバーで走らせていただきました。60-64歳の

部で83位（これでも一応サブ4）であったことから、“いつかきつと年代別でベストテン”を目標に掲げ、地道に走り込み、自身の体力低下との戦いに挑むことにしました。まあ、実現は困難な目標かもしれませんが、栄寿会だよりを拝見し、先輩方の元気に活動される様子に大変刺激を受けことによるものです。

皆様と共に、楽しく元気にセカンドライフを過ごしていきたいものです。



関東支部

北村 康孝 様

この度、藤川さんと同期入社の岡本さんの紹介により、入会させていただきました。ムラタを離れ四半世紀になりますが、自己紹介させていただきます。

1984年入社以来、営業部門に所属しておりました。京都・大阪・静岡営業所においては移動通信機器の黎明期、AV機器普及期であり認定活動と納期管理に奔走し、1994年マレーシア(MTM)に赴任後は円高の厳しい環境下でありつつも拡売活動とともに需給逼迫に対応しておりました。当時は頻繁に自家用車でハンドキャリアしたもので、関係各位のご協力により高いシェアと利益をエンジョイできたことを感謝しております。

1998年に東京支社へ異動、電源やETC向の拡売に取り組みました。今後の栄寿会では当時苦楽をともにした方々との再会を楽しみにしております。

2001年にムラタを退職し、商社へ転じて台湾電子部品メーカーの日本向輸入販売を担いました。

2004年には日本国内電子部品・非鉄金属メーカーに転じ、台湾に営業拠点を設立、2006年に中国上海に移り現地法人総経理として部品の輸入販売、更に2008年からは天津市にて環境リサイクル現地法人工場の運営を兼務しておりました。その後2020年に帰国し同本社国内外営業に従事しておりました。

昨年の8月に同社との契約期間が満了し、現在はバイク用品メーカーのECと知財管理に携わっております。趣味としてはゴルフとバイクを楽しんでおります。よろしくお願いいたします。



追悼の言葉

戸田 実 様 追悼の辞

小林 宗和

戸田 実さんとは八日市で事業所の品質管理部で長年ご一緒に仕事をさせて頂きました。今回の訃報をお聞きして大変残念に思います。

八日市では、TQCの推進、QCサークル活動の推進、ISO9000の受審の窓口として、又、計測器管理など、品質管理教育、品質管理全般に渡る事業所としての統括業務を担当しており、戸田さん中心にその業務の遂行をしておりました。

特にTQCの一環として、QCサークルのグループリーダー育成など、当時一泊研修などで熱心に講義されていた事を思い出します。

又、事業所内のQCサークル発表大会を八日市の芸文会館などで実施する為に関係方面と調整されておりました。

ISO9000の受審は当初RCJを審査機関に選択され、まだ、ムラタでの受審事業所がない中で八日市事業所がいち早く認証されたと記憶しております。

戸田さんは認証機関と各種審査内容の調整などで、度々東京のRCJの事務所に足を運ばれ、まだ、一般化されていなかったISO9000をいち早く受審にこぎつけ、品質管理体制の認証に努力されました。

審査機関は今も変わっていますが、ムラタで最初に受審し認証を得られた実績は関係方面との共同の賜物と思っ

ております。

又、本社から八日市に来られた時は八日市の各製造部長との関係も上手く行っていなかった事もお聞きした事がありますが、地道に調整され事業所長診断制度なども創設され、八日市事業所の品質管理のレベルアップに尽力頂きました。

京都方面に行くときは時々自宅に立ち寄り、昔話をさせて頂いておりました。昨年末にお邪魔した時は元気にされておられましたのに今回の訃報をお聞きして、大変残念に思います。

昔を思い出し、追悼文を投稿させて頂きました。

ご冥福をお祈り申し上げます。合掌

武田 一伯

戸田 実さんの訃報に接し、たいへん驚きました。

戸田さんは、私が20歳代後半の頃、ムラタ本社品質管理部にいた時の上司で、何事に対しても気遣いをされ、熟慮され、そして、安定感のある方でした。

そのような戸田さんから、ある日、『武田君、これを受けてみないか？』とTQC(Total Quality Control：全社的品質管理)に関する特別講座(通信教育)の受講を勧められました。当時、1970年代は日本の産業界が世界に力強く羽ばたいていた頃で、モノづくりの考え方が検査重視(出来上がった製品の良し悪しを判定し、不良品を取り除く考え方)から品質管理(最初から効率よく良品を作り込む考え方)に変化した時

代でした。TQCとは社内各部門が各々の業務に品質管理の考え方を取り入れ、効率良く企業目的を達成する考え方や技法です。(TQCはその後ISO<国際標準化機構>の取組みに包含され、現在に至っています。)

戸田さんに勧められたこの講座はTQCの考え方や技法を体系的に詳しく解説していて、当時、私はそれらを知るように学びました。お陰さまで、TQC理論を体得でき、そのことがその後の仕事に大いに役立ちました。あの時代、あのタイミングでこのような学習機会を与えてくださった戸田さんに感謝しています。

仕事面では、何か新しいことを始めようとしますと、多くの場合、上司の戸田さんからOKをもらうことはなかなか大変でした。しかし、大所高所からのご意見、ご指摘はごもっともであり、よく議論をさせていただきました。その分、鍛えていただいたと思います。

仕事以外でもエピソードがあります。ある日、職場行事の宴会後、その流れで、皆で戸田さんのお家に行きました。たくさんの話の中、私は、我が家で乳牛を飼っていたので、お茶漬けご飯のお茶の代わりに牛乳を使う、つまり牛乳ぶっかけご飯をよく食べた話をしました。本当か！と、さっそく牛乳、ご飯が用意され、注目の中、私はおいしくいただきました。戸田さんを始め、一同驚き、大笑い。戸田さん、このことを覚えておられますか。

さて、その後、私は家庭の事情で急ぎ故郷の能登に戻ることにになり、せっかくご指導いただいたのに戸田さんと仕事ができなくなり、たいへん申し訳なく思いました。ただ、年賀状の交換は今年まで50年近く続き、お互いに近況報

告ができたことは良かったと思います。戸田 実 先生、生前に賜りましたご厚情に感謝し、ご冥福をお祈りいたします。合掌。

.....



村田 佳吾

戸田 実様は、八日市事業所にQCサークル活動を導入されました。活動の重要性を熱い思いを込めて語られ推進されていたこと、みんなが頑張って取り組んでいたこと、当時を懐かしく思い出します。QCサークルの洋上大学にも参加させていただきました。

休暇中は、天橋立で夜釣り・夏は水晶浜でキス釣り等々、お世話になりました。ご尽力を賞賛し、感謝し、心からご冥福をお祈りいたします。

林 健一様 追悼の辞



藤川 豊彦

林健一さん(以降、林さんで統一)が逝去されたとの報を友人や栄寿会メールで知ったとき、お互いがまだ担当者時代の古い記憶が鮮明によみがえりました。小生は昭和49年に八日市事業所磁気半導体事業部から転勤により、当時は元住吉にあった東京支社営業技術部(曾我部部長時代)に配属されました。ポジスタや温度ヒューズ等の拡販をするために関東地域の家電市場顧客に販売促進をする役目です。当時は地方の営業所が熊谷と水戸くらいしかなかったので川崎の元住吉から甲信越や北関東の顧客には営業車に同乗して行きました。甲信越の顧客訪問時には2泊3日前後の宿泊を伴う楽しい営業活動でした。

そのほかに顧客に出向いて村田製作所の製品を紹介する職務も担当していました。いわゆるキャラバン車に製品サンプル(新製品を含む)を持参して顧客の食堂や会議室を借りて展示する販促部隊です。これらのふたつの業務により日立・三菱・東芝各社の家電工場(エアコン・冷蔵庫・温風機)や理美容機器メーカーなどに林さんと良く訪問していました。

家電販売営業部門(橘部長時代)では家電営業のプロが数名いましたが、その中核に林さんがおり私や時には事業部の鹿間部長(故人)も含めて良く顧客訪問をしていました。顧客訪問した場合の「顧客との接し方や仕事の進め方、気配り」などはとても私にはまねができないほど上手でした。その後、私も営業部へ配属されたときに「営業マンとしてのイロハ」を林さんから吸収していたのでとてもスムーズに顧客と対応することができました。

また水戸営業所を林さんの後任として引き継いだ時も、日立東海・日立佐和・日立多賀などの「一癖も二癖もある資材部門スタッフとの接し方等のノウハウ」を教えていただき、水戸営業所の売上拡大に貢献できたのは林さんのおかげと考えています。特に日立東海では米国向けOEMによるVTRを大量生産しており需要が急増したMLCCの確保には苦勞して林さんの助言をいただいて何とか物不足を乗り切った思い出があります。

水戸営業所の前任所長の林さん、後任所長の井上 弘之さんもすでに他界されましたがお二人とも、もう少し長生きをしてほしかったと思っています。時代で言えば1975年-1985年前後だったと思いますが、まだ海外シフトもあま

り進んでおらず国内売上がメインの時代で今から思えば古き良き時代でした。その後、私は海外駐在がメインとなり林さんとの接触はほとんどなくなりました。このため管理職時代の林さんについてはあまり詳細を把握できておりませんのでここでは記載しておりません。

この数年は体調不良とのことで栄寿会活動にも参加されなくなり、心配していたところでした。謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。合掌

浅間 清一様 追悼の辞



伊藤 政朗

浅間さんの訃報を知り、残念でなりません。昨年まで毎回広島駅周辺で、二人で飲みながら昔話をしていました。

浅間さんは私が入社した翌年1974年、広島出張所を立ち上げるため赴任されました。その後、セールスが1名加わり営業所となり、広島に続き開設された四国出張所を加え、中国・四国・九州地区を統括されていました。1982年私が浅間さんと交代で広島に赴任し九州地区を引継ぎました。九州は当時九州松下電器が最大のお客様でしたが、本社の4事業部、佐賀、熊本、大分事業所を訪問した際、1箱の名刺がなくなるほど沢山の方にご挨拶させて頂きました。そして、連日お客様から送別会をして頂きこれほどお客様から愛されている人なのだと驚きました。

浅間さんには神奈川営業所時代、所長・副所長、そして浅間さんが部長になられてから部長・所長として計8年間ご

指導頂き多くを学ぶことができました。神奈川営業所時代結婚ラッシュがあり、浅間さんは仲人を何組もされ、私は新郎の主賓としていつも2人で挨拶していたのが懐かしい思い出です。

2011年、浅間さん(当時73歳)が上京されるといので神奈川営業所時代の主なメンバーを集めました、大変感激され喜んでいただきました。奥様が他界された後ご子息の世話にならず、一人で生活されていました。浅間さん、長い間お疲れ様でした。どうぞ、安らかにお眠り下さい。

松田 孝一 様 追悼の辞

桐畑 善弘

松田孝一君のご逝去を知り、大変なショックを受けました。

私は、1995年5月に旧MEM(メキシコ工場)に赴任いたしました。松田君はその時すでにMELP(El Paso office)で経理のリーダーとして現地メンバーと和気あいあいと仕事されており、私は「すごいな」などと敬服したことを覚えております。

日本人仲間の飲み会があるときなど彼は率先していつも楽しい2次会の段取りや盛り上げ役を引き受けてくれました。

人懐っこい笑顔で声をかけてくれる彼がもういないと思うととても寂しいです。

門坂 空平 様 追悼の辞

山田 誠信

門坂さんにはお世話になりました。ご冥福をお祈りします。

根来 義治 様 追悼の辞

佐藤 友春

根来さんには我々夫婦の仲人をしていただきました。

本社時代、表面波フィルターの立ち上げで徹夜も含む長時間労働が続いている時にかけられた言葉が強烈に印象に残っています。血のしょんべんが出ているか？出ていなければまだ大丈夫。

東京時代には出張時にご自宅に泊めていただいたり、福井時代には、家族でお宅にお邪魔したりしました。

私が49歳の時に急性心筋梗塞に倒れ、何とか職場復帰した時には自宅に電話があり、仕事以外にもイライラする趣味を持てとのアドバイスをいただきました。それが今も続く1口馬主の趣味に繋がり感謝しています。

ご冥福をお祈りします。

湯本 茂登久 様 追悼の辞

柴田 一寛

栄寿会のメンバーを通じて湯本さんが逝去されたことを知りました。湯本さんは私にとって村田アメリカ時代(MCA)からの12歳上のよきアメリカ生活の上司・先輩でした。私の赴任当時、1972年のアメリカはベトナム戦争でもがいていたが国内的には豊かな良き時代だったと記憶しています。1ドルは360円でした。MCAの事務所はニューヨーク郊外のElmsfordにあり湯本さんが場所長でした。そんな中、湯本さん夫

妻の助けでアパート探しから通勤時の車同乗まで、文字通りアメリカ生活の一から公私にわたりお世話になりました。

状況説明はそれくらいにして本題です。湯本さんといえばだれもが認めるゴルフ好きです。この点ははずせません。ちょうど湯本さん自身がいかにかゴルフにのめり込んでいったかについてホームページ作りをお手伝いしたことを思い出しましたのでご紹介します。文書そのものは湯本さん作ですが写真や動画を加えてホームページの形にするまでお手伝いしました。ここではホームページの概要を紹介したいと思います。ホームページの閲覧は栄寿会京都支部のホームページにある「趣味探求」ボタンからご覧いただけます。

1. 私のゴルフ雑記 その1

1.1私とゴルフではゴルフ人生にいかにかにのめり込むことになったか

1.2いつも愛用している奥様手製のニッカボッカについて(写真参照)

1.3なぜゴルフがそんなに面白いのか

2. 私のゴルフ雑記 その2(その1からの移動はページ最下部のボタンを使用します)

2.1北米で観戦やプレーして印象深いゴルフコースの数々を紹介

2.2最後に日本に帰国後経験した「比



写真はニッカボッカ姿の湯本さん

良ゴルフ倶楽部の経験と晴れのニッカボッカ姿写真」で締めくくられます。

ゴルフコースといえばオーガスタナショナルで毎年行われるマスターズのことをはずすことはできません。

オーガスタ・ジョージアは我々の住んでいたマリエッタと同じジョージア州にあり何回も観戦に訪れて試合の観戦だけでなく売店でグッズを買いまくったことなどが書かれています。コースに入りきれいにマニキュアされた芝とよく手入れされた花々の匂いに大興奮された様子が目に浮かびます。と言っても周りの観客(パトロンと言います)はみな興奮状態ではありません。

以上実際に皆様にホームページを読んでいただくことで湯本さんへの供養となればと思い一文をまとめました。つつしんでご冥福をお祈りいたします。合掌。

松井 隆司

あの世に旅立たれた湯本さんにご冥福をお祈りいたします。

ある日メールを頂き会いたいと大津堅田のお宅へ寄せてもらいました。

ゴルフを楽しみお元気だと思っていたのですが酸素吸入されていて驚きました。

しかし米国販売でご苦労されたこと茶之木さんとの交友など話が弾みました。大丈夫かなと心配しましたが日本酒もご相伴させてもらいました。

湯本さん茶之木さんと同職場しかも家が近く寒い日など突然酒を飲もうと湯本さん宅におしかけたものでした。

奥さんは優しい人で肅々とご準備いただき歓談させてもらっていました。

奥さんに対し我儘な湯本さんとの思い出話しがつきませんでした。近いうちに生前葬を催し出席してほしいと言われ驚かされたものでした。

優しく多くの人に慕われ前向きにチャレンジされてきた湯本さんでした。
あの世でも自由に楽しんでください。
そのうちまたお会いするかもです。

会 員 消 息

個人情報漏えいリスク防止の為、名前生年月日のみと致します。
各支部同好会支部ブロックにおいて必要となる会員個人情報は、都度事務局にお問い合わせください。

●新入会員

京都支部	篠原 健一 様	1961 年生	滋賀支部	西川 元樹 様	1965 年生
滋賀支部	秦 俊夫 様	1960 年生		石坂 武彦 様	1961 年生
	岩崎 寿稔 様	1960 年生		山田 之啓 様	1964 年生
	岡田 一成 様	1960 年生		木村 智 様	1956 年生
	櫻田 清恭 様	1967 年生	関東支部	北村 康孝 様	1960 年生
				宮尾 晃平 様	1962 年生

●2026年度退会者

京都支部	井家 務 様
	川村 隆 様
	河野 芳明 様
	穴太 公治 様
	塩山 耕司 様
滋賀支部	山本 春美 様
	山本 光雄 様
	中村 絹江 様

●支部別会員数 2026/5末(人)

	男性	女性	合計
京都支部	242	7	249
滋賀支部	177	55	232
関東支部	85	1	86
合計	504	63	567

弔 事

次の方がご逝去されました。心からご冥福をお祈り申し上げます。

京都支部	根来 義治 様	2025年10月	滋賀支部	古川 忠 様	2025年12月
	戸田 実 様	2026年2月		門阪 奎平 様	2026年1月
	浅間 清一 様	2026年3月	関東支部	觸澤 輝宣 様	2025年2月
	永井 信克 様	2026年5月		沢田 久男 様	2025年3月
	湯本 茂登久 様	2026年5月		林 健一 様	2026年1月

前号では、猛暑・万博に関して記載しておりました。今年は5月から夏日となっております。エルニーニョによって冷夏になるとの予報も一部あるものの、大勢は昨年以上の猛暑⇒酷暑になるようです。会員各位におかれましては熱中症など気を付けていただきますようお願いします。

さて、世界は、ロシア・ウクライナ、イラン・イスラエル&USAなど戦争、紛争が継続し、混沌となっているようです。戦争などによりドローン・AIなど更に高機能化していくことになるでしょう。人類の争いでの利用ではなく人類の課題解決などに活用される世の中に早く転換できることを祈る次第です。

人類も国家も信頼・信用がベースにない場合、争いの勃発につながることでしょう。ちょっと、話が飛ぶかもですが、京都のN社は、カリスマ経営者ともてはやされていた時もありましたが、売上・利益最優先での不正などで信用は失墜してしまいました。信用回復には、相当の年月がかかることでしょう。振り返ると、皆さまご存じの村田製作所の社はほんとに素晴らしい。某大国のTACO大統領に理解実践して頂けたら、世界はより良い方向に進むかもです。(聞く耳を持たないと思いますが)

前回、村田製作所の株の右肩上がりをお願いしましたが、なんと、6月には10,000円越えとは！！ AI・DC関連は強いですね。元気な村田製作所ですので、栄寿会の35周年記念のご支援もひそかに？期待している次第です。

昨年、栄寿会の会員資格の改訂により、新入会員は20名をお迎えしました(一昨年6名)。今後も入会会員増につながるよう、会員各位におかれましては会員勧誘御協力よろしくお願いします。

私每ですが、今回もまたまた、小学校同窓会の件です。年齢は69・70の集いです。働いている方が約7割。働くことが元気の源かもしれません。実は、日本学術協会の会長 三石 衛さんも同級生<小学校と高校時代>なんです。国会や皇族の方にお会いするなど私には縁のない経験を伺うこともあり懐かしい時間を過ごしました。今年は、高校の同窓会、今から楽しみです。

2026年6月初旬

栄寿会だより No.68

発行日 2026年7月1日

発行所 村田製作所栄寿会 事務局

編集発行人 鱈谷 佳和

連絡先 **栄寿会事務局**

住所 長岡京市天神2丁目26番10号

電話 080-6236-2449



本部、各支部のホームページのURLが変わりました。

本部・本部事務局 中西 稔

株式会社村田製作所 クラブハウス内

〒617-0824 京都府長岡京市天神2丁目1-2

E-mail : ejk-kyoto@nifty.com

<http://ejk-honbu.la.coocan.jp>

TEL 080-6236-2449

(京都支部と共通)

FAX 050-3385-2197

(京都支部と共通)

京都支部・京都支部事務局 中西 稔

株式会社村田製作所 長岡事業所 (株) ムラタ栄興内

〒617-8566 京都府長岡京市天神2丁目26番10号

E-mail : ejk_kyotoob@murata.com

<http://ejk-kyoto.la.coocan.jp>

TEL 080-6236-2449

FAX 050-3385-2197

滋賀支部・滋賀支部事務局 本郷 享

株式会社村田製作所 八日市事業所 (株) ムラタ栄興内

〒527-8558 滋賀県東近江市東沖野4丁目4-1

E-mail : s_eijyu@murata.com

<http://ejk-shiga.la.coocan.jp>

TEL 070-2308-4859

関東支部・関東支部事務局 岡本 敏彦

株式会社村田製作所 横浜事業所 (株) ムラタ栄興内

〒226-0006 神奈川県横浜市緑区白山1丁目18番1号

E-mail : ejk-kanto@murata.com

<http://ejk-kanto.la.coocan.jp>

TEL 045-939-7118

FAX 045-939-7189

発行所：村田製作所栄寿会 (株) ムラタ栄興内

京都府長岡京市天神2丁目26番10号